

資料編

資 料 1
生活困難層 3 区分による分析

第 1 節 生活困難層 3 区分による分析の考え方と方法

1 生活困難層 3 区分による分析の考え方

「保護者調査（子どもの貧困）」では、回答者層を「生活困難層」、「中間層」及び「非該当層」の 3 つに区分し、貧困に関する状況に応じて家庭の状況や子どもとの関わり方、消費、さらには教育などの差がどのように生じるのかを調べました。

また、「児童・生徒調査（子どもの貧困）」においても、上記調査と回答者番号を共有することによって紐付けを行い、生活困難層 3 区分による分析を行いました。

生活困難層の階層化は、OECD（経済協力開発機構）の基準に基づき作成された貧困線以下の可処分所得にあること（要素 1）を前提に行いましたが、さらに、基本的な生活の要素である「衣・食・住」において課題が生じている家庭や、経済的な理由でライフラインに関わる支払いが滞っている家庭においては、所得が同じ場合でも生活困難の度合いがより高いことが考えられることから、過去 1 年間に買えなかった経験や支払えなかった経験の有無（要素 2）を加味して行いました。

要素 1：OECD の定義による可処分所得による分類

世帯 人数	分類 1	分類 2	分類 3	分類 4	分類 5	分類 6	参考 国基準
	生活困難層Ⅰ	生活困難層Ⅱ	+要素 2 が 2 つ以上 生活困難層Ⅲ ／+要素 2 が 1 つ以下 生活困難層Ⅳ	生活困難層Ⅴ	非生活困難層	非生活困難層	
1 人	60 万円未満	120 万円未満	180 万円未満	240 万円未満	300 万円未満	300 万円以上	122 万円
2 人	85 万円未満	175 万円未満	260 万円未満	345 万円未満	430 万円未満	430 万円以上	173 万円
3 人	105 万円未満	210 万円未満	315 万円未満	420 万円未満	525 万円未満	525 万円以上	211 万円
4 人	120 万円未満	245 万円未満	365 万円未満	485 万円未満	605 万円未満	605 万円以上	244 万円
5 人	135 万円未満	275 万円未満	410 万円未満	545 万円未満	680 万円未満	680 万円以上	273 万円
6 人	150 万円未満	300 万円未満	450 万円未満	600 万円未満	750 万円未満	750 万円以上	299 万円
7 人	160 万円未満	325 万円未満	485 万円未満	645 万円未満	805 万円未満	805 万円以上	323 万円
8 人	175 万円未満	345 万円未満	520 万円未満	695 万円未満	870 万円未満	870 万円以上	345 万円
9 人	185 万円未満	365 万円未満	550 万円未満	735 万円未満	920 万円未満	920 万円以上	366 万円

※ 金額は可処分所得の額

要素 2：過去 1 年間に買えなかった経験や支払えなかった経験の有無

◆以下の 5 項目のうち 2 項目以上該当

①食料、②衣類、③電気料金、④ガス料金、⑤水道料金

※①食料及び②衣類は「よくあった」「ときどきあった」のいずれかの場合

生活困難層 3 区分の階層化

◆要素 1・要素 2 の結果から「生活困難層」、「中間層」及び「非該当層別」の 3 つに区分しました。

区 分	要素 1	要素 2
生活困難層	分類 1 に該当	—
	分類 2 に該当	—
	分類 3 に該当	2 項目以上該当
中 間 層	同上	1 項目または該当なし
	分類 4 に該当	—
非 該 当 層	分類 5・6 に該当	—

2 本調査における分類方法

以上の考え方にに基づき、本調査においては、具体的に次のように分類を行いました。

生活困難層Ⅰ

①世帯人員		②OECD の定義による可処分所得		③過去 1 年間に買えなかった経験や支払えなかった経験	
区分	問 2 選択肢	区分	問 20 選択肢	問 21・問 22 選択肢 1・2	問 23 の 1～3
2 人	1	85 万円未満	1～3	-	-
3 人	2	105 万円未満	1～3	-	-
4 人	3	120 万円未満	1～4	-	-
5 人	4	135 万円未満	1～4	-	-
6 人	5	150 万円未満	1～4	-	-
7 人	6	160 万円未満	1～4	-	-
8 人	7	175 万円未満	1～4	-	-
9 人	8,9	185 万円未満	1～5	-	-

生活困難層Ⅱ

①世帯人員		②OECD の定義による可処分所得		③過去 1 年間に買えなかった経験や支払えなかった経験	
区分	問 2 選択肢	区分	問 20 選択肢	問 21・問 22 選択肢 1・2	問 23 の 1～3
2 人	1	175 万円未満	4	-	-
3 人	2	210 万円未満	4～5	-	-
4 人	3	245 万円未満	5～6	-	-
5 人	4	275 万円未満	5～7	-	-
6 人	5	300 万円未満	5～8	-	-
7 人	6	325 万円未満	5～9	-	-
8 人	7	345 万円未満	5～9	-	-
9 人	8,9	365 万円未満	6～10	-	-

生活困難層Ⅲ

①世帯人員		②OECD の定義による可処分所得		③過去 1 年間に買えなかった経験や支払えなかった経験	
区分	問 2 選択肢	区分	問 20 選択肢	問 21・問 22 選択肢 1・2	問 23 の 1～3
2 人	1	175 万円未満	5～6	2 項目以上該当	-
3 人	2	210 万円未満	6～8	同上	-
4 人	3	245 万円未満	7～9	同上	-
5 人	4	275 万円未満	8～10	同上	-
6 人	5	300 万円未満	9～10	同上	-
7 人	6	325 万円未満	10	同上	-
8 人	7	345 万円未満	10～11	同上	-
9 人	8,9	365 万円未満	11	同上	-

生活困難層Ⅳ

①世帯人員		②OECD の定義による可処分所得		③過去 1 年間に買えなかった経験や支払えなかった経験	
区分	問 2 選択肢	区分	問 20 選択肢	問 21・問 22 選択肢 1・2	問 23 の 1～3
2 人	1	175 万円未満	5～6	1 項目以下	-
3 人	2	210 万円未満	6～8	同上	-
4 人	3	245 万円未満	7～9	同上	-
5 人	4	275 万円未満	8～10	同上	-
6 人	5	300 万円未満	9～10	同上	-
7 人	6	325 万円未満	10	同上	-
8 人	7	345 万円未満	10～11	同上	-
9 人	8,9	365 万円未満	11	同上	-

生活困難層Ⅴ

①世帯人員		②OECD の定義による可処分所得		③過去 1 年間に買えなかった経験や支払えなかった経験	
区分	問 2 選択肢	区分	問 20 選択肢	問 21・問 22 選択肢 1・2	問 23 の 1～3
2 人	1	175 万円未満	7～9	-	-
3 人	2	210 万円未満	9～10	-	-
4 人	3	245 万円未満	10	-	-
5 人	4	275 万円未満	11	-	-
6 人	5	300 万円未満	11～12	-	-
7 人	6	325 万円未満	11～12	-	-
8 人	7	345 万円未満	12～13	-	-
9 人	8,9	365 万円未満	12～13	-	-

3 子どもの学年別にみた生活困難層の割合

生活困難層の割合は、全体では 12.3%でした。

これを子どもの学年別にみると、小学 5 年生または小学 6 年生では 14.0%、中学 1 年生または中学 2 年生では 10.5%となっています。

表 子どもの学年（問 7）別にみた生活困難層 3 区分

単位：人（%）

区 分	回答者総数	子どもの学年（問 7）		
		小学 5 年生または 小学 6 年生	中学 1 年生または 中学 2 年生	無回答
回答者総数	252 (100.0)	129 (100.0)	114 (100.0)	9 (100.0)
生活困難層	31 (12.3)	18 (14.0)	12 (10.5)	1 (11.1)
中間層	81 (32.1)	46 (35.7)	33 (28.9)	2 (22.2)
非該当層	140 (55.6)	65 (50.4)	69 (60.5)	6 (66.7)
無回答	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)	0 (0.0)

第 2 節 生活困難層 3 区分による保護者調査（子どもの貧困）の分析結果

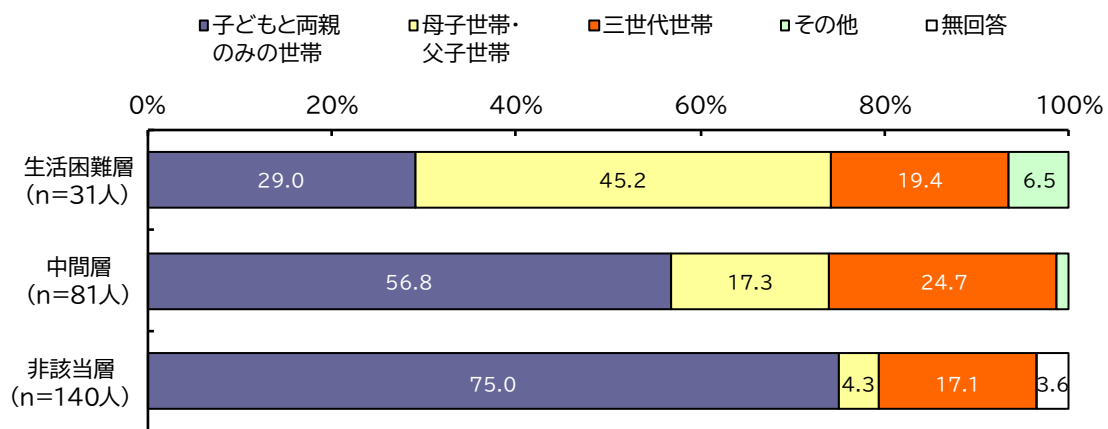
生活困難層による違いが認められた主な項目は、次の通りです。

2-1 家族構成（問 2）

問 2 あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。（1 つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「母子世帯・父子世帯」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による家族構成

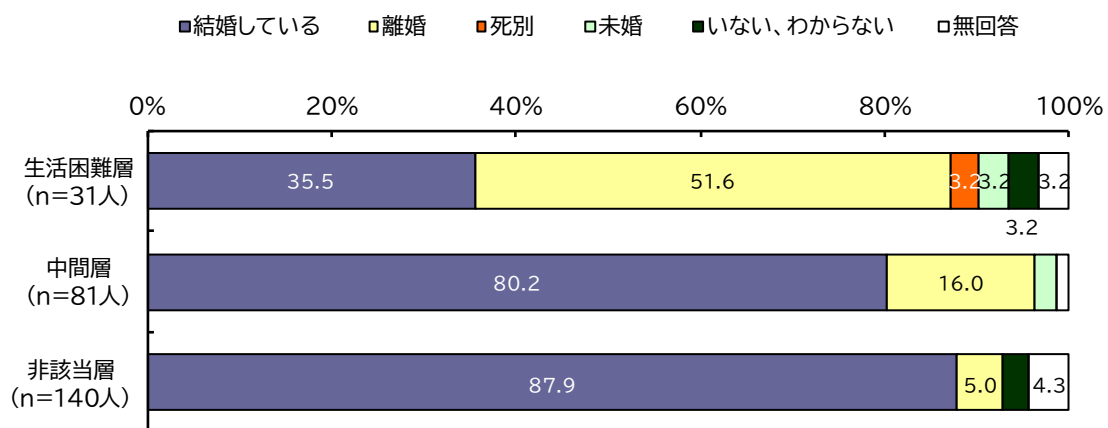


2-2 親の婚姻状況（問 5）

問 5 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。（1 つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「離婚」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による親の婚姻状況



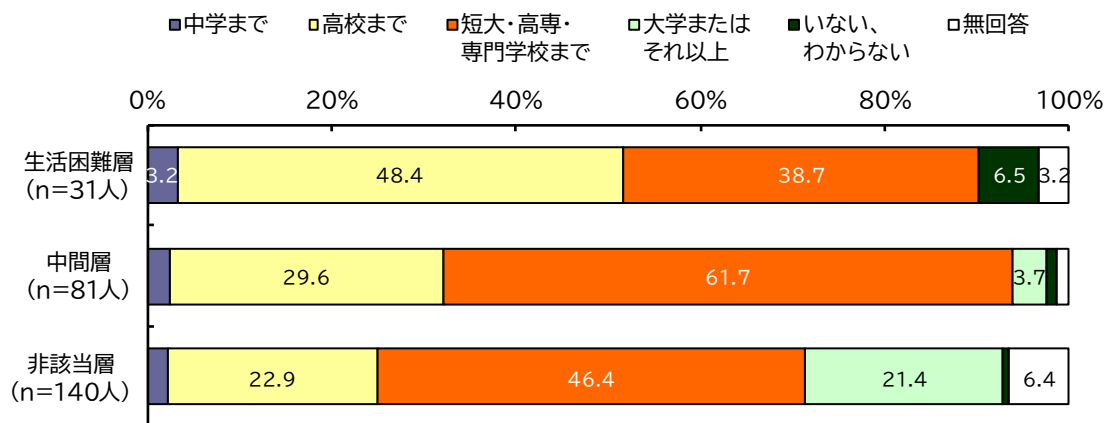
2-3 親の最終学歴（問 8）

問 8 お子さんの親の最終学歴（卒業した学校）をお答えください。（1 つに○）

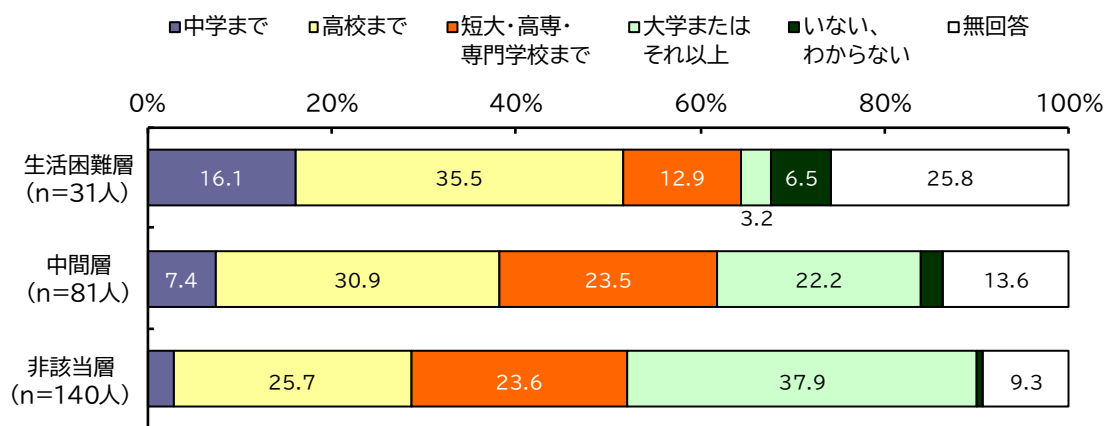
生活困難層は、母親は他の回答者に比べて「高校まで」の割合が高く、父親は他の回答者に比べて「大学またはそれ以上」の割合が低くなっています。

図 生活困難層 3 区分による親の最終学歴

(1) 母親



(2) 父親

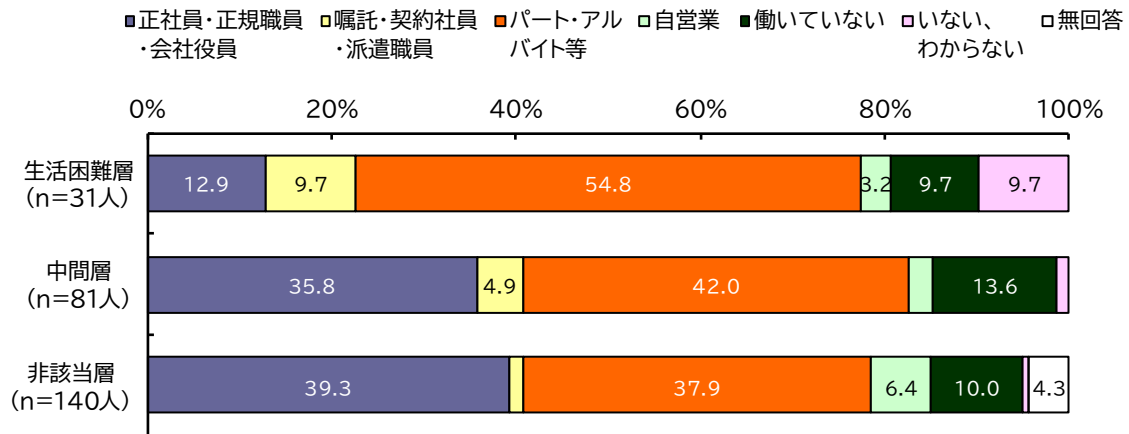


2-4 母親の就労状況（問 9）

問 9 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。（1 つに○）
（1）母親

生活困難層は、他の回答者に比べて「正社員・正規職員・会社役員」の割合が低く、「パート・アルバイト等」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による母親の就労状況



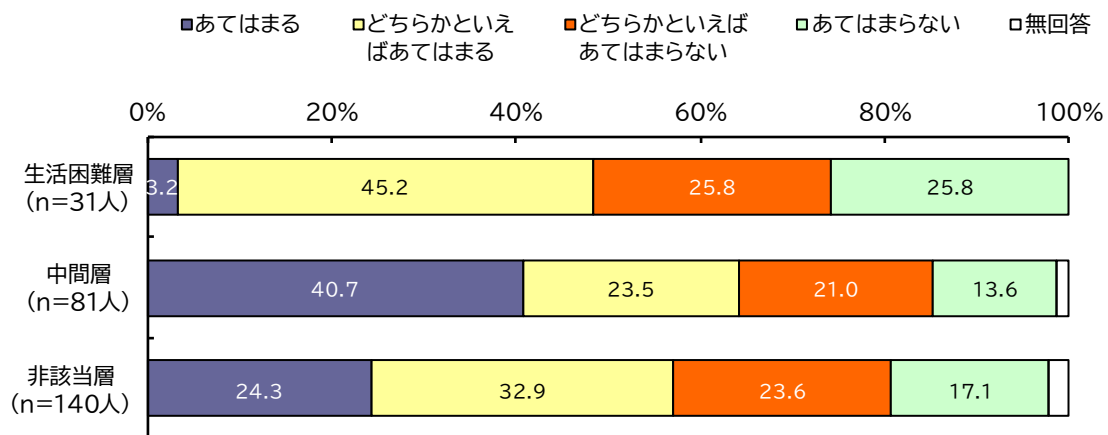
2-5 保護者と子どもの関わり方（問 10）

問 10 保護者の方とお子さんの関わり方について、次のようなことにどれくらいあてはまりますか。
（①～④についてそれぞれ 1 つに○）

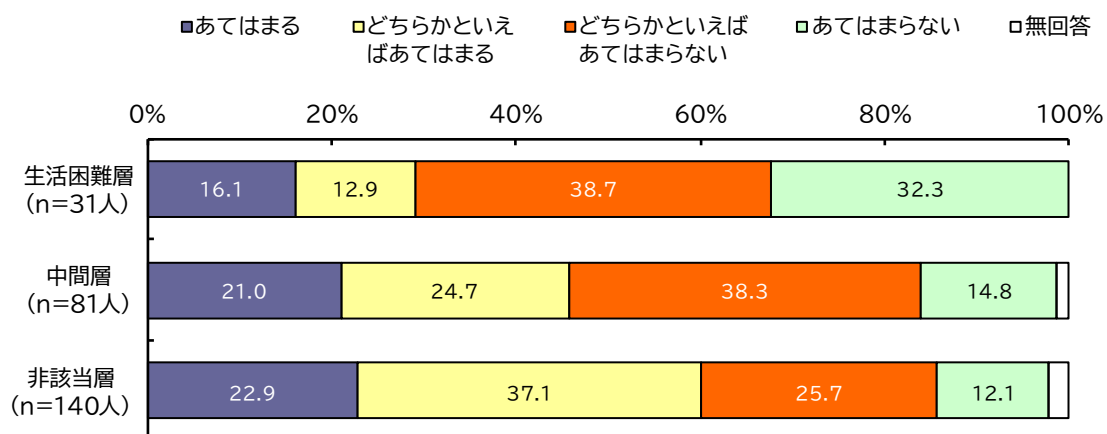
生活困難層は、①～④のいずれにおいても「あてはまる」の割合が他の回答者に比べて低くなっています。

図 生活困難層 3 区分による保護者と子どもの関わり方

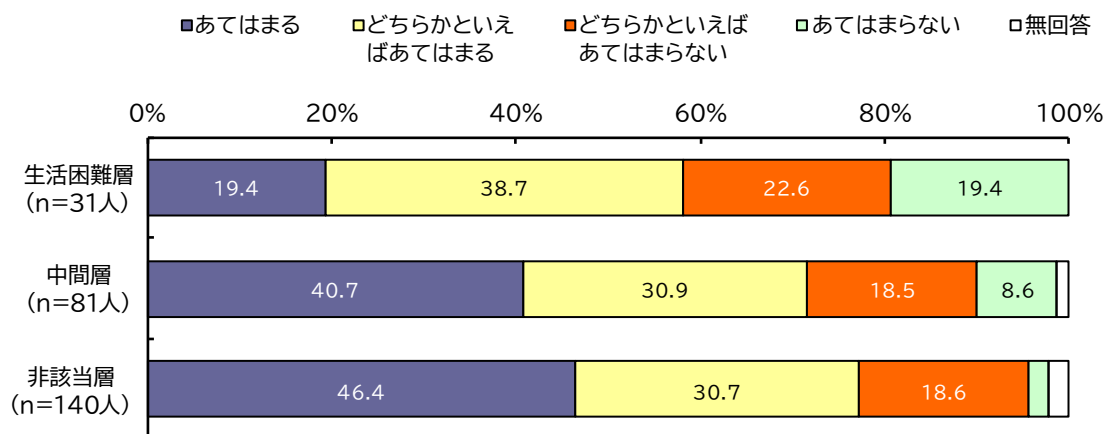
① テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている



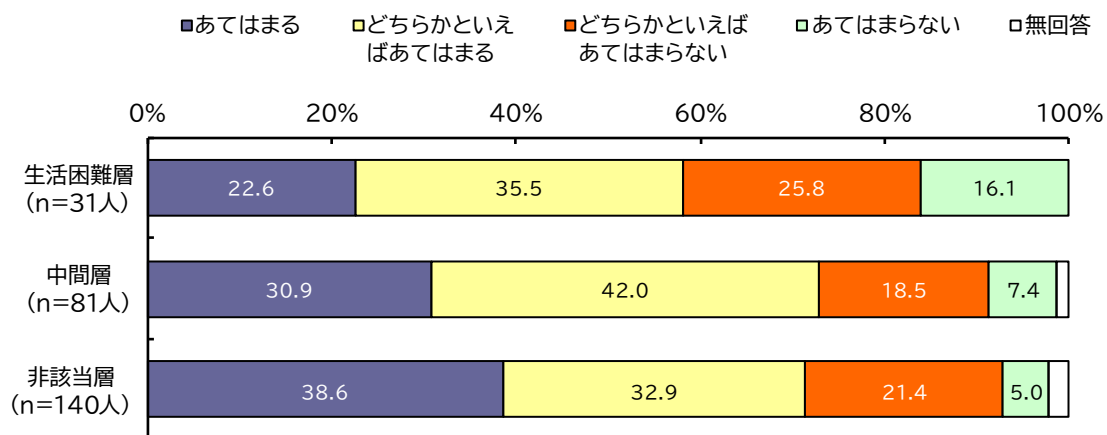
② お子さんに本や新聞を読むように勧めている



③ お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた



④ お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる



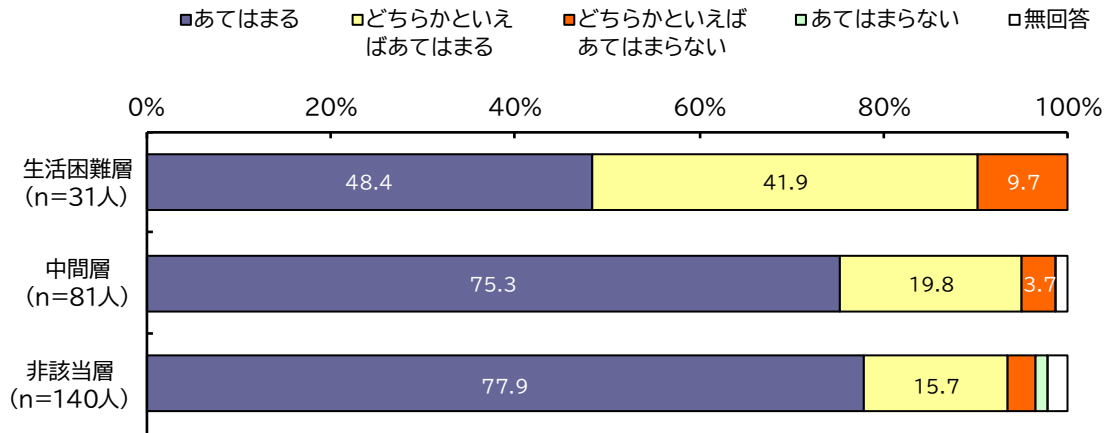
2-6 授業参観や PTA 活動などへの参加状況（問 11）

問 11 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。（①、②についてそれぞれ 1 つに○）

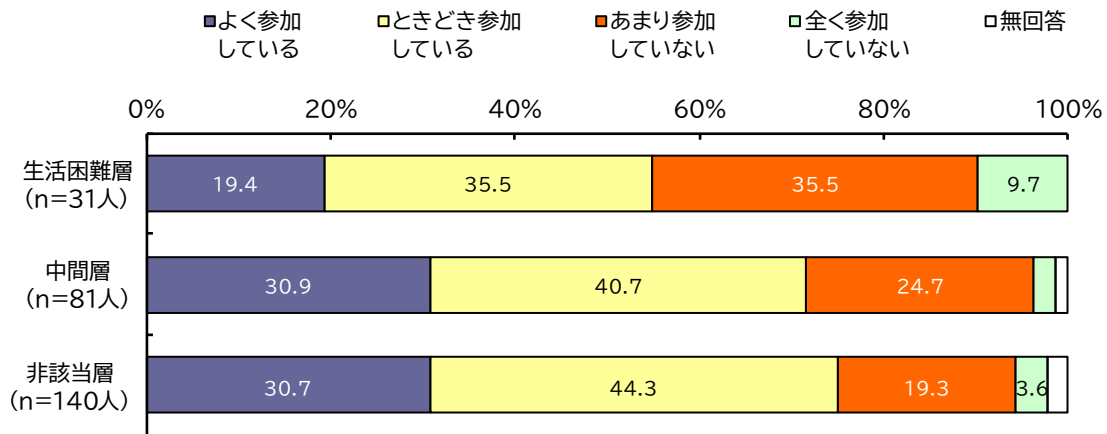
生活困難層は、①、②のいずれにおいても「あてはまる」の割合が他の回答者に比べて低くなっています。

図 生活困難層 3 区分による授業参観や PTA 活動などへの参加状況

① 授業参観や運動会などの学校行事への参加



② PTA 活動や保護者会などへの参加

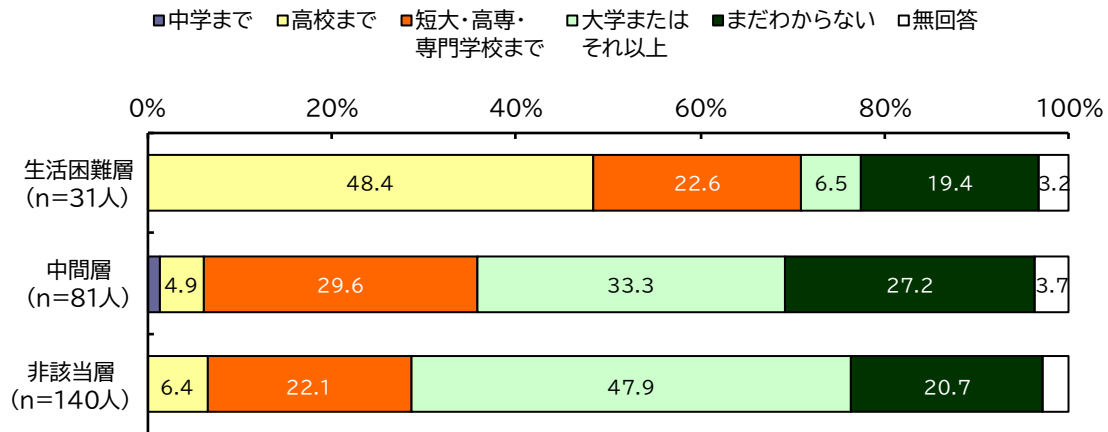


2-7 将来の進学への意向（問 13）

問 13 調査対象のお子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。（1つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「高校まで」の割合が高く、「大学またはそれ以上」の割合が低くなっています。

図 生活困難層 3 区分による将来の進学への意向



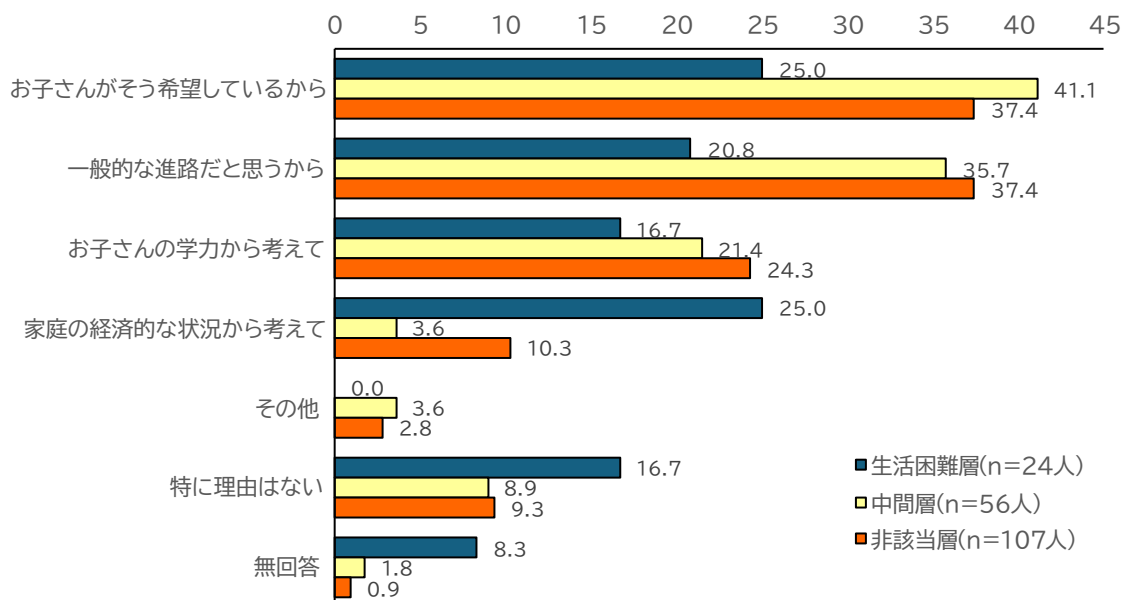
2-8 進学したい理由（問 13-1）

問 13-1 その理由は何ですか。（あてはまるものすべてに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「お子さんがそう希望しているから」、「一般的な進路だと思うから」及び「お子さんの学力から考えて」の割合が低く、「家庭の経済的な状況から考えて」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による進学したい理由（複数回答）

単位：％

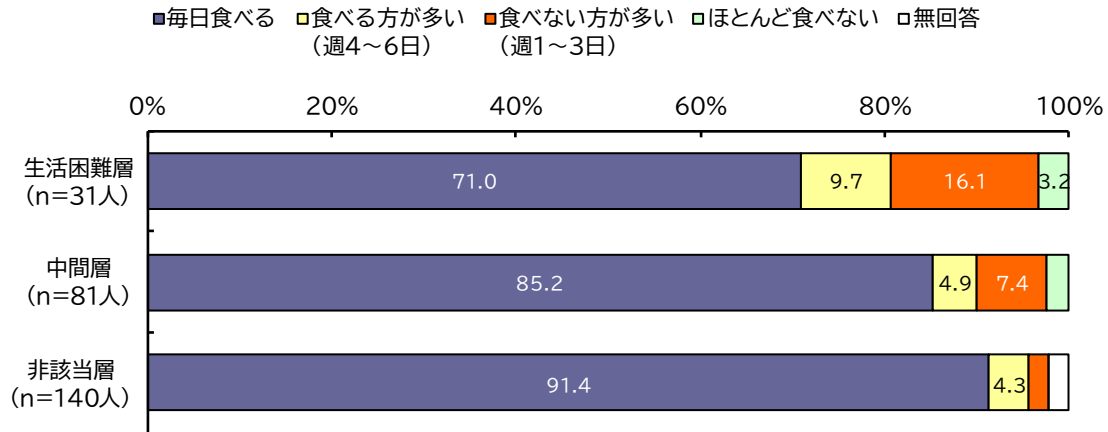


2-9 朝食の摂食頻度（問 16）

問 16 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この 1 カ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。（1 つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「毎日食べる」の割合が低くなっています。

図 生活困難層 3 区分による朝食の摂食頻度

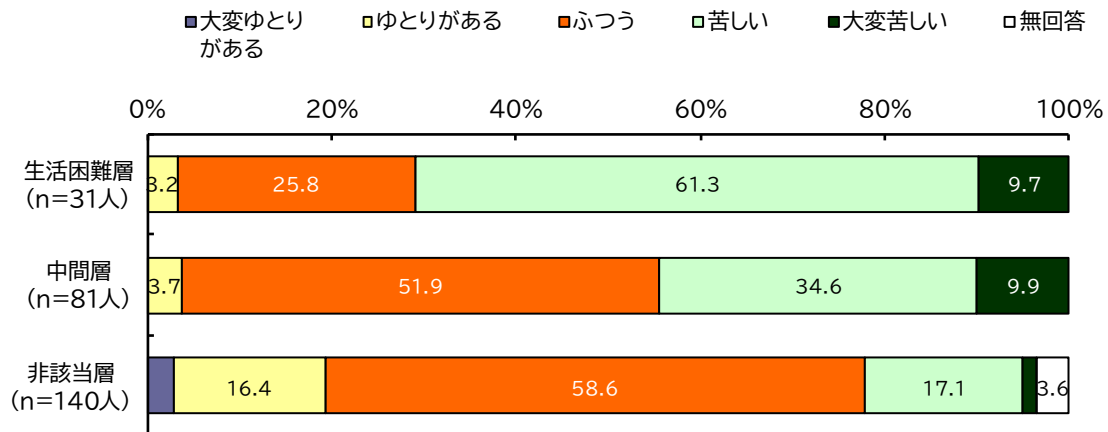


2-10 現在の暮らしの状況（問 19）

問 19 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。（1 つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「苦しい」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による現在の暮らしの状況

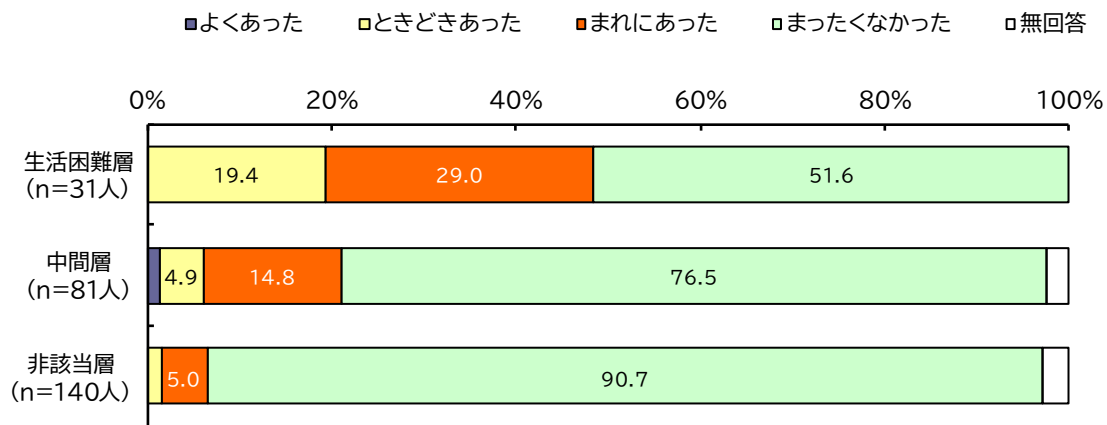


2-11 食料が買えなかった経験の有無（問 21）

問 21 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。（1 つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「ときどきあった」及び「まれにあった」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による食料が買えなかった経験の有無

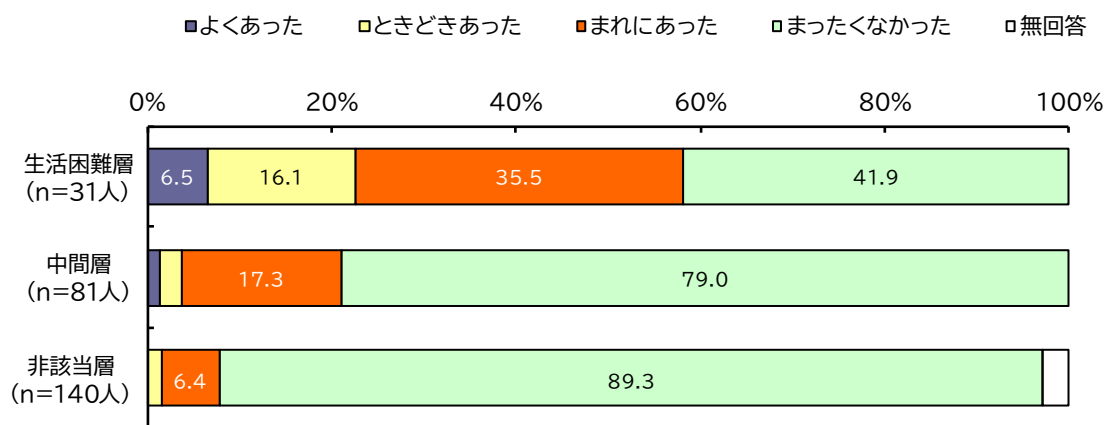


2-12 衣服が買えなかった経験の有無（問 22）

問 22 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。（1 つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「よくあった」、「ときどきあった」及び「まれにあった」の割合が高く、「まったくなかった」の割合が低くなっています。

図 生活困難層 3 区分による衣服が買えなかった経験の有無

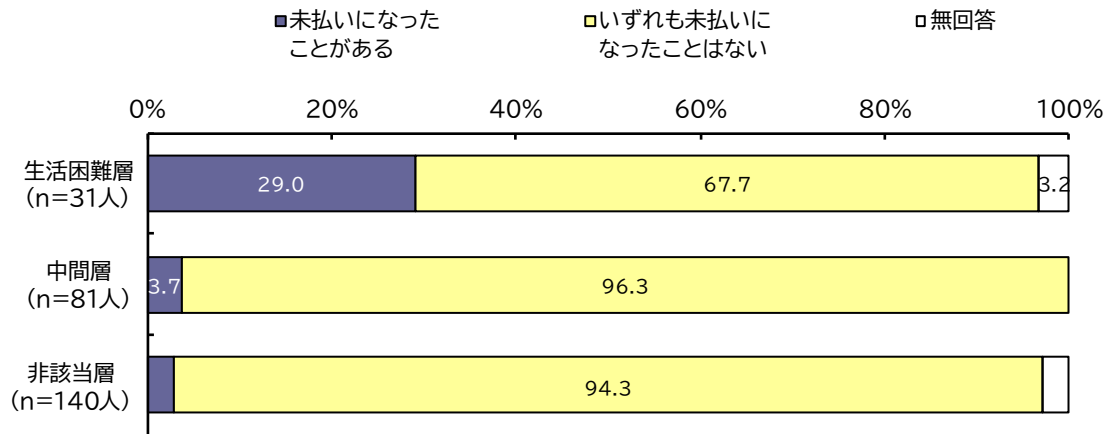


2-13 料金未払いになった経験の有無（問 23）

問 23 あなたの世帯では、過去 1 年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「未払いになったことがある」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による料金未払いになった経験の有無



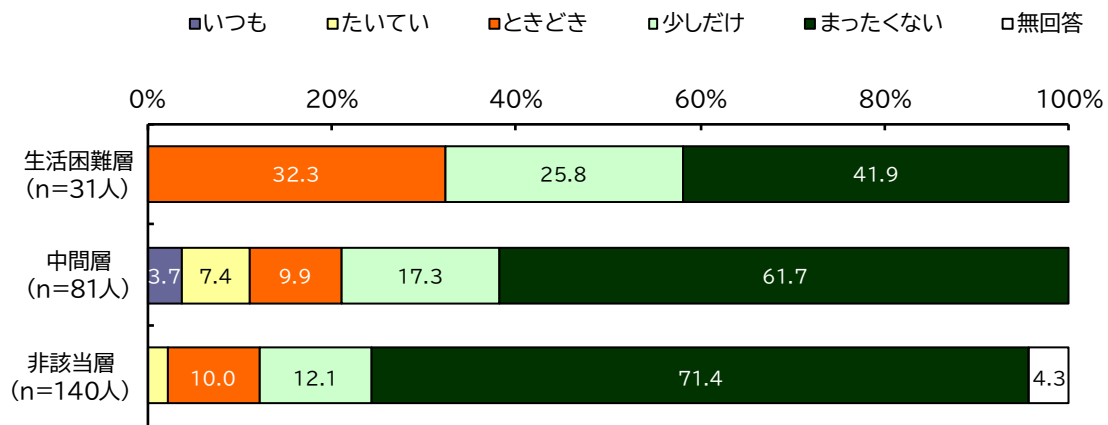
2-14 この1か月間の気持ちの状況（問24）

問24 この1か月間のあなたの気持ちはどのようなでしたか。次の①～⑥について、それぞれ1つに○をつけてください。

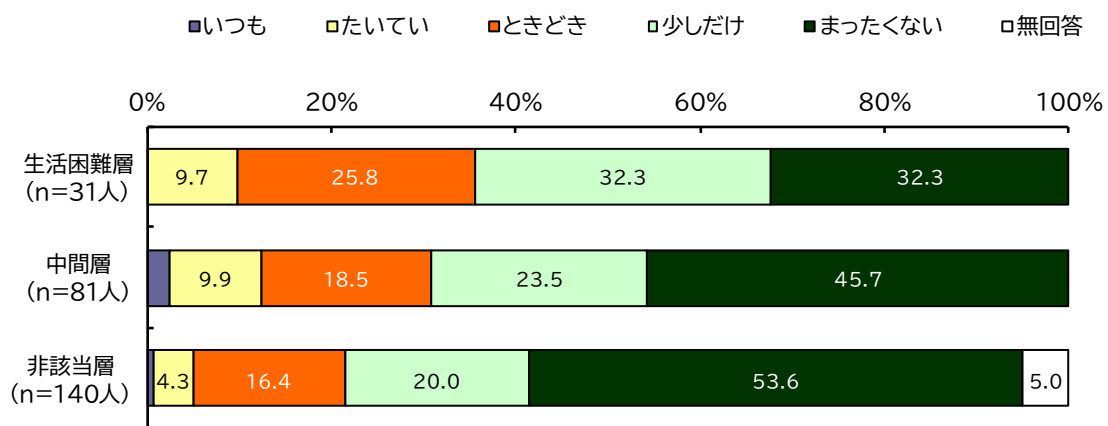
生活困難層は、「② 絶望的だと感じた」及び「④ 気分が沈み込んで、何が起ころってても気が晴れないように感じた」において「ときどき」「少しだけ」の割合が高く、「まったくない」の割合が低くなっています。

図 生活困難層3区分によるこの1か月間の気持ちの状況

② 絶望的だと感じた



④ 気分が沈み込んで、何が起ころってても気が晴れないように感じた



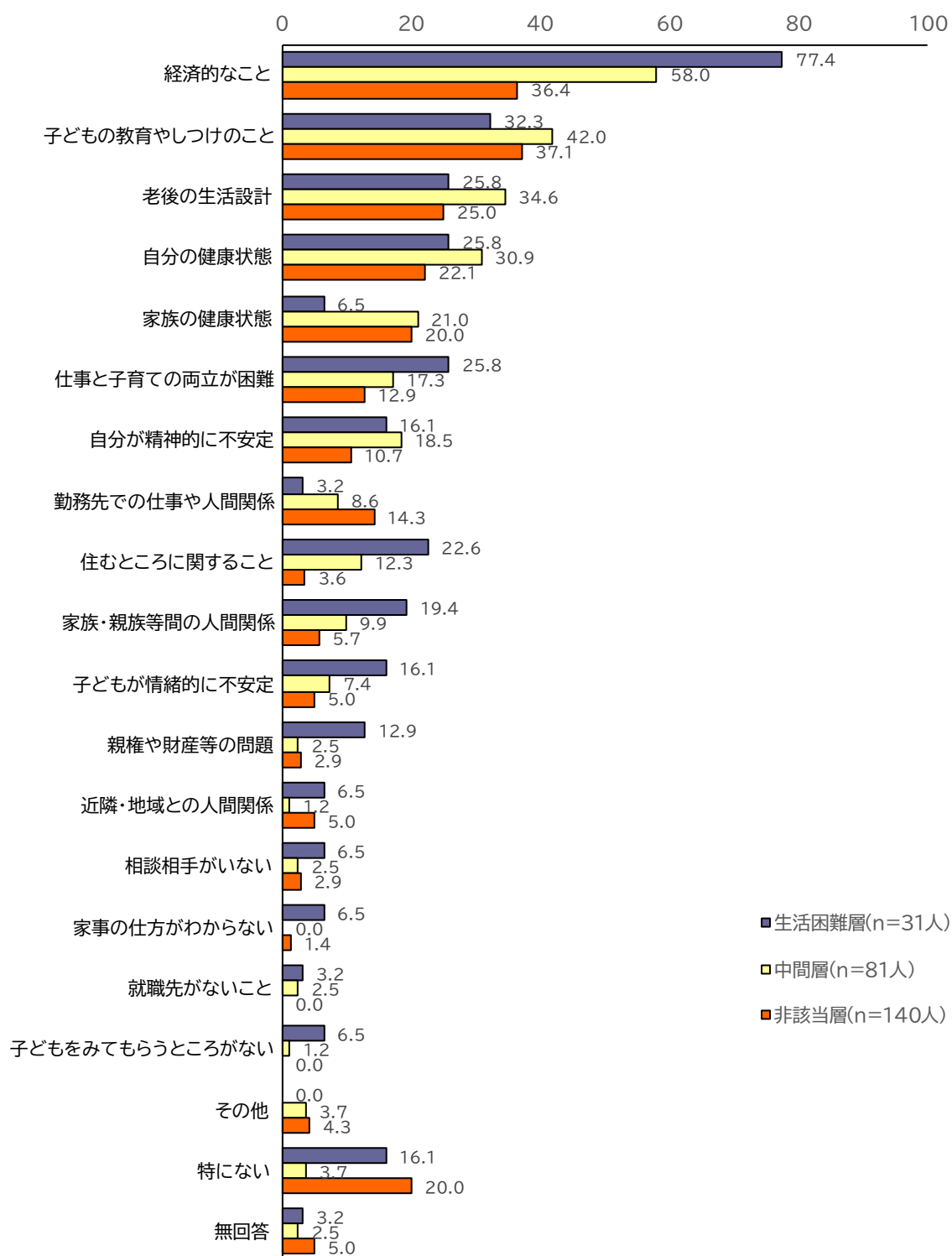
2-15 現在の悩みや不安に感じていること（問 25）

問 25 あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。（あてはまるものすべてに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「経済的なこと」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による現在の悩みや不安に感じていること（複数回答）

単位：％



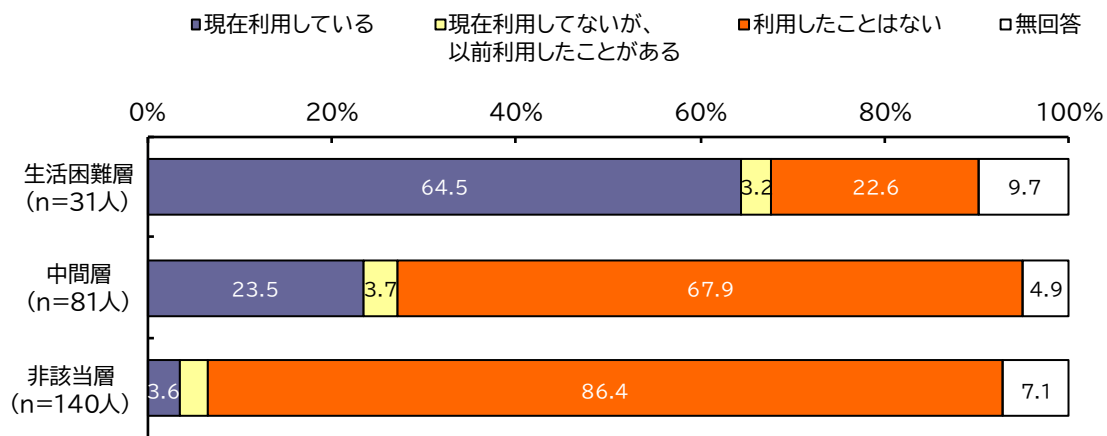
2-16 経済的支援の利用経験の有無（問 26）

問 26 あなたのご家庭では、以下の支援制度をこれまでに利用したことがありますか。（①～⑤それぞれについて1つに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「①就学援助」において「現在利用している」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による経済的支援の利用経験の有無

① 就学援助



第 3 節 生活困難層 3 区分による児童・生徒調査（子どもの貧困）の分析結果

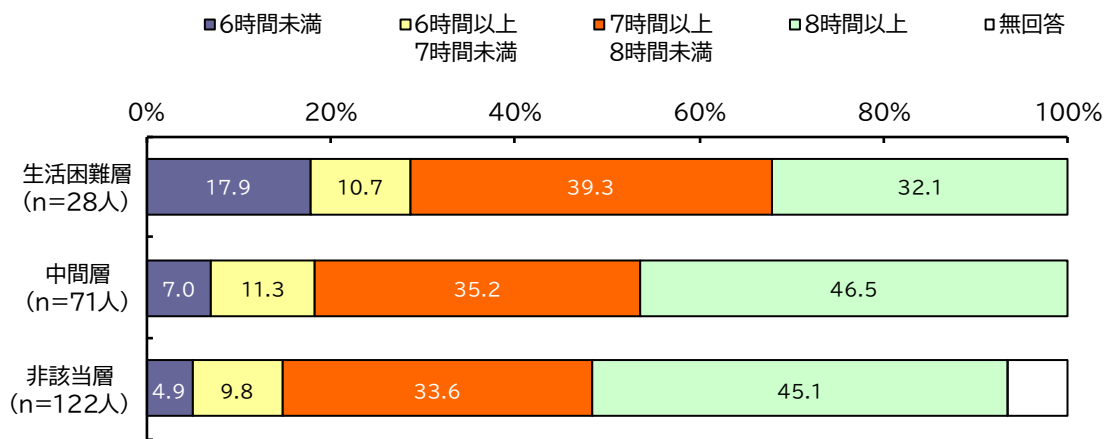
生活困難層による違いが認められた主な項目は、次の通りです。

3-1 平日の睡眠時間（問 3）

問 3 学校に行く日のすいみん時間を教えてください。（○は 1 つだけ）

生活困難層は、他の回答者に比べて「6 時間未満」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による平日の睡眠時間



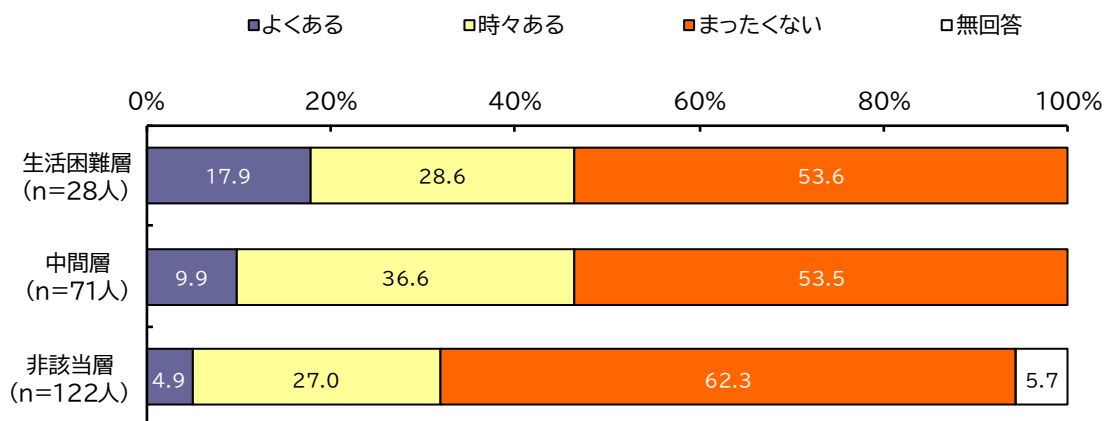
3-2 居眠りや疲れやすいなどの状況（問 4）

問 4 あなたは、つぎの①から③のことがどれくらいありますか。（それぞれ○は 1 つだけ）

生活困難層は、他の回答者に比べて「③朝、食欲がない」において「よくある」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による居眠りや疲れやすいなどの状況

③朝、食欲がない



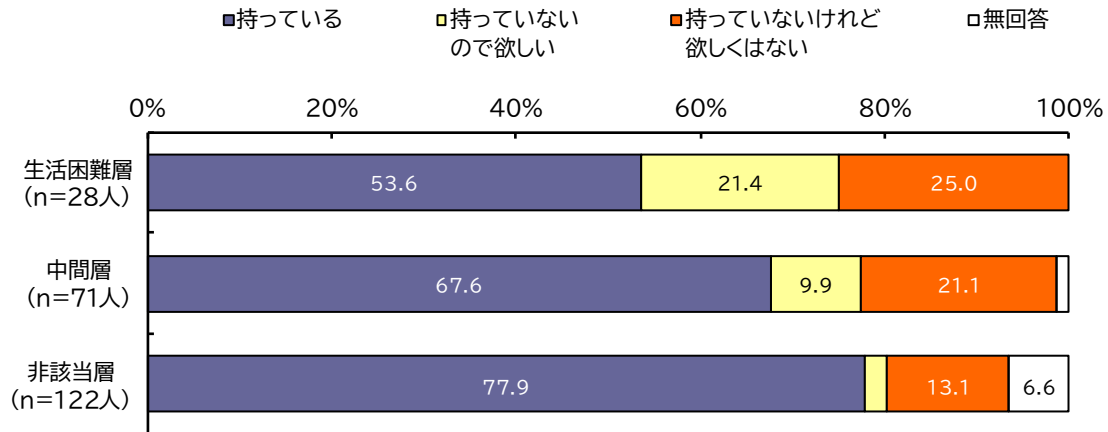
3-3 生活に関連した物の所有状況（問 5）

問5 次のものについて、あなたは持っていますか。また、「持っていないので欲しい」、「持っていないけれど欲しくはない」と思いますか。（①～⑪の1つずつに○）

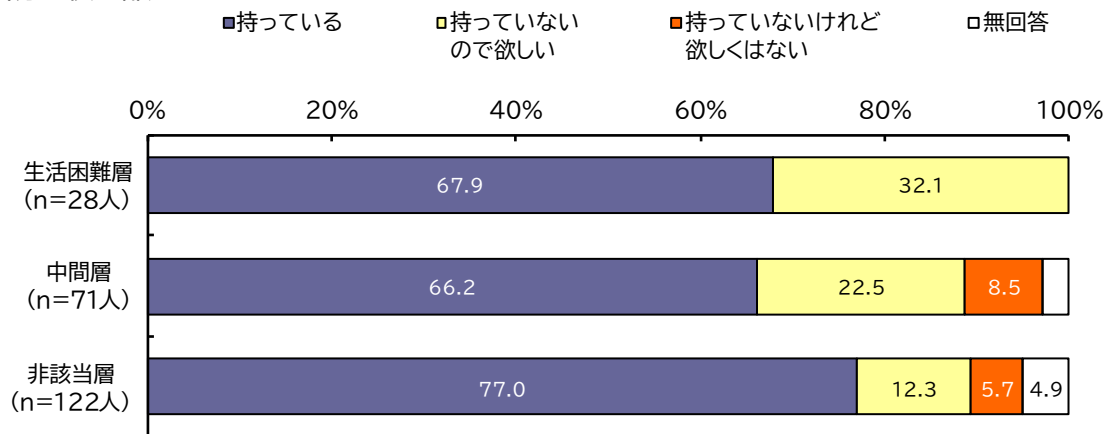
生活困難層は、他の回答者に比べて以下に示す項目において「持っていないので欲しい」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による生活に関連した物の所有状況

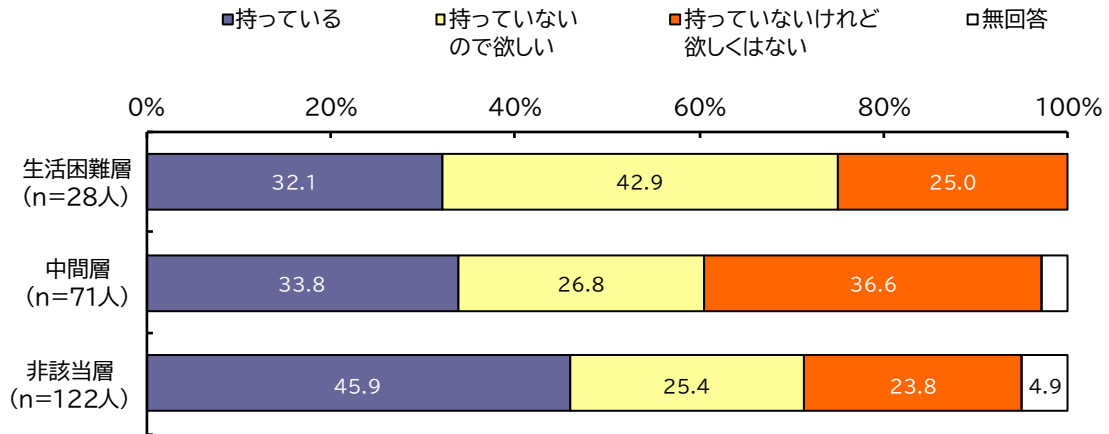
② マンガや雑誌



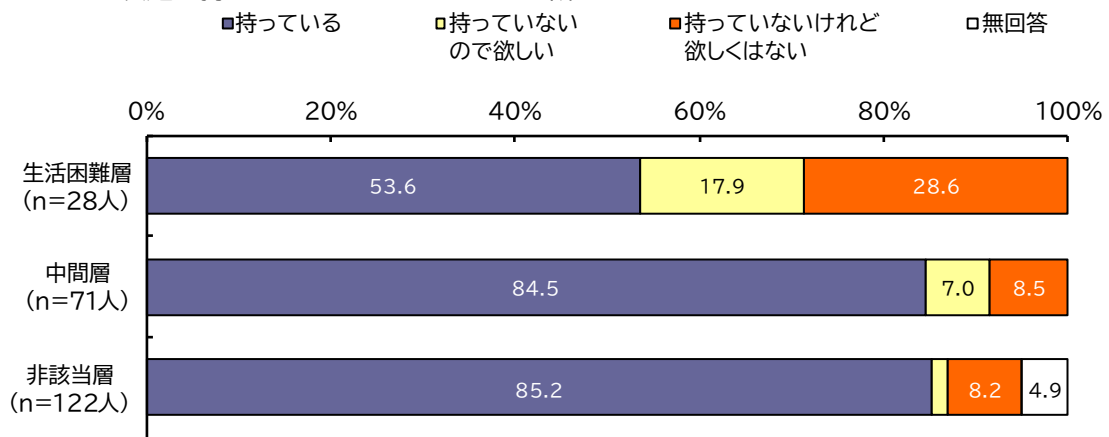
③ 自分の使う部屋



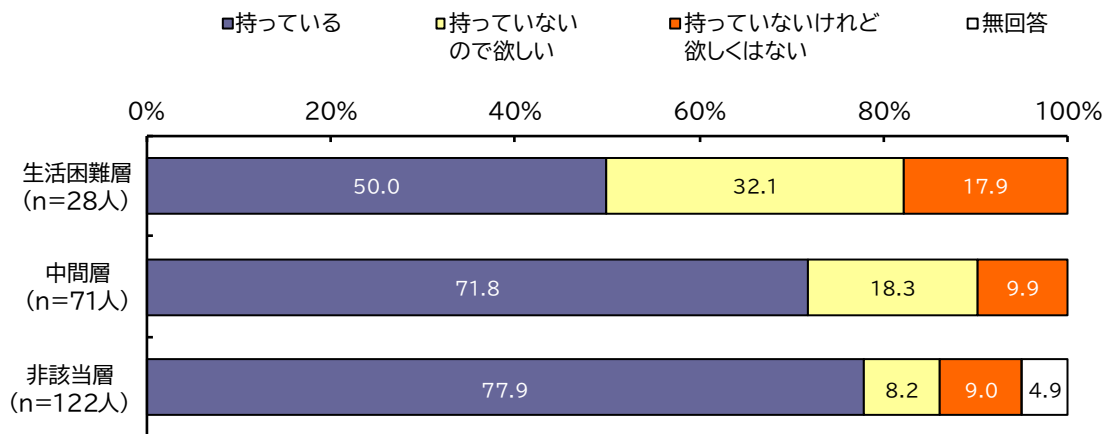
④ インターネットにつながるパソコン



⑧ ほとんどの友達が持っているおもちゃ・ゲーム機



⑪ おこづかい

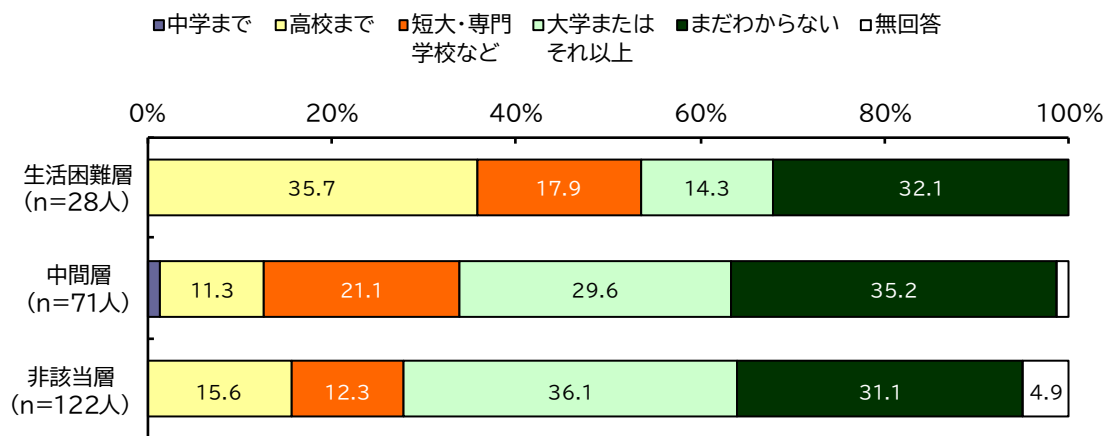


3-4 将来の進学への意向（問 7）

問 7 あなたは、どの段階まで進学したいですか。（○は 1 つだけ）

生活困難層は、他の回答者に比べて「高校まで」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による将来の進学への意向

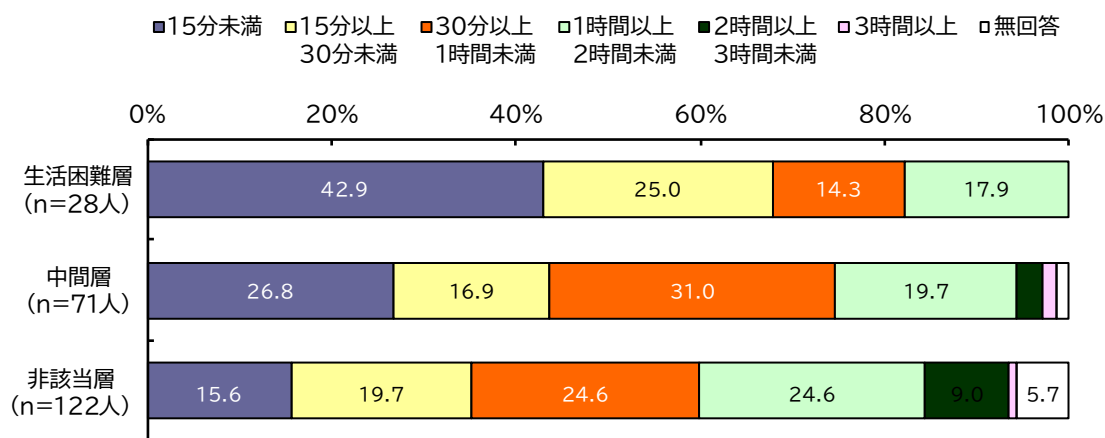


3-5 平日の勉強時間（問 10）

問 10 あなたは平日に、家でどのくらい勉強していますか。（○は 1 つだけ）

生活困難層は、他の回答者に比べて「15 分未満」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による平日の勉強時間

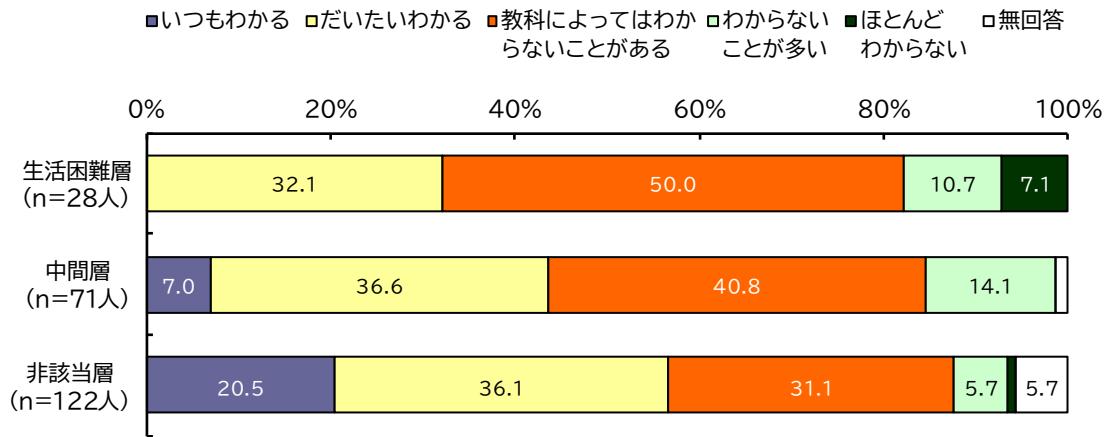


3-6 授業がわからないことの有無（問 11）

問 11 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。（○は 1 つだけ）

生活困難層は、他の回答者に比べて「ほとんどわからない」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による授業がわからないことの有無



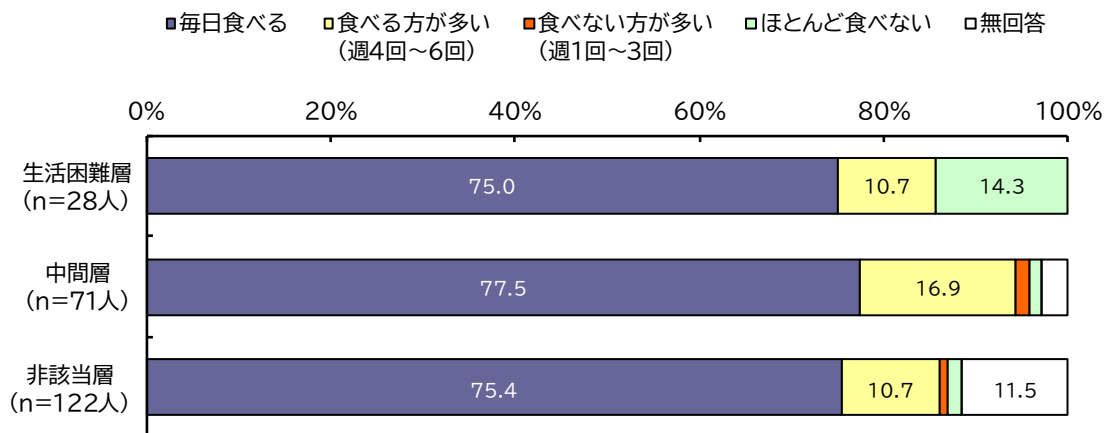
3-7 朝食や夕食の摂食頻度（問 14）

問 14 普段、朝食や夕食を食べていますか。最もあてはまる番号を選んでください。（①～③の 1 つずつに○）

生活困難層は、他の回答者に比べて「ほとんど食べない」の割合が高くなっています。

図 生活困難層 3 区分による朝食や夕食の摂食頻度

①朝食

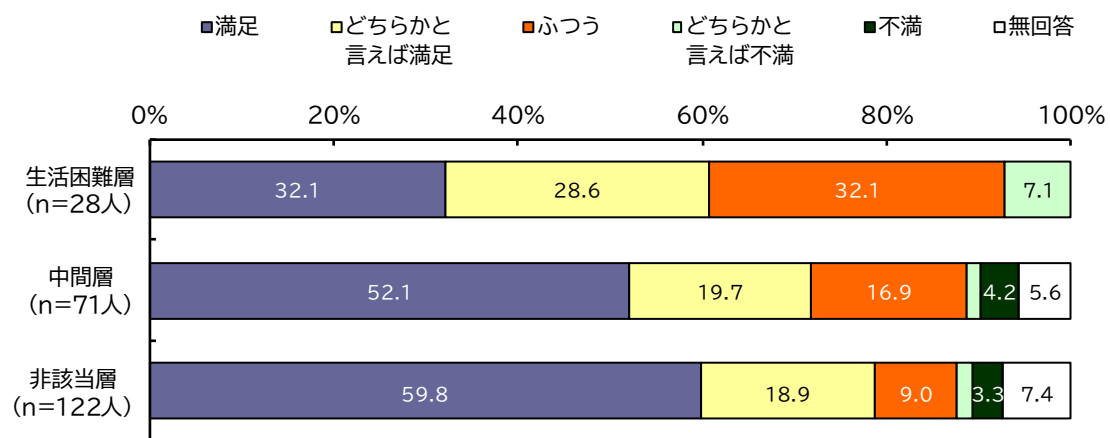


3-8 生活の満足度（問 18）

問 18 あなたは今の生活に満足していますか。（○は 1 つ）

生活困難層は、他の回答者に比べて「満足」の割合が低くなっています。

図 生活困難層 3 区分による生活の満足度



資料 2

調査票

子育て支援に関するアンケートの ご協力について (お願い)

就学前のお子様の保護者様

日頃から、町政にご協力いただきありがとうございます。
越生町では、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、令和 6 年度に「第 3 期越生町子ども・子育て支援事業計画」を作成する予定となっています。
計画の作成にあたり、皆さまの子育てサービスの利用状況や利用希望をお伺いするため、アンケート調査を実施することとなりました。
質問数が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

令和 6 年 2 月

越生町長 新 井 康 之

《ご記入にあたってのお願い》

- 1 調査の対象者
就学前のお子さんのいる全世帯を対象に、ご協力をお願いするものです。
- 2 調査の方法
(1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。
(2) ご記入が済みしたら提出用封筒に入れ、**2 月 15 日 (木)** までに提出してください。提出方法は提出用封筒の記載のとおりです。
- 3 プライバシーの保護について
この調査は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご記入ください。
- 4 問い合わせ先
越生町役場 子育て支援課 子ども担当
電話 049-292-3121 (内線 161・162)

お子さんとご家族の状況についてうかがいます

問 1 お住まいの学区は次のどれですか。

1. 越生小学校区 (越生、上野、如意、西和田、大谷、鹿下、古池、成瀬、黒岩、越生東、上野東)
2. 梅園小学校区 (津久根、小杉、大溝、黒山、龍ヶ谷、麦原、上谷、堂山)
3. その他・わからない

問 2 お子さんの生年月日は、次のどれですか。

1. 平成 29 年 4 月 2 日～平成 30 年 4 月 1 日
2. 平成 30 年 4 月 2 日～平成 31 年 4 月 1 日
3. 平成 31 年 4 月 2 日～令和 2 年 4 月 1 日
4. 令和 2 年 4 月 2 日～令和 3 年 4 月 1 日
5. 令和 3 年 4 月 2 日～令和 4 年 4 月 1 日
6. 令和 4 年 4 月 2 日～令和 5 年 4 月 1 日
7. 令和 5 年 4 月 2 日～令和 5 年 12 月 31 日

問 3 お子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。アンケートの対象のお子さんを含めた人数をご記入ください。

きょうだい数 _____ 人

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

1. 母親
2. 父親
3. その他 ()

▶ 問 4-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

1. 配偶者がいる
2. 配偶者はいない

問 5 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 父母ともに
2. 主に母親
3. 主に父親
4. 主に祖父母
5. その他 ()

問 6 お子さんの子育て (教育を含む) に日常的に関わっている方はどなた (どこ) ですか。お子さんからみた関係でお答えください。 (いくつでも)

1. 父母ともに
2. 母親
3. 父親
4. 祖父母
5. 幼稚園
6. 保育園
7. 認定こども園 (※)
8. その他 ()

※「認定こども園」とは、就学前の子どもにも幼児教育・保育を提供する機能 (保護者が働いている、いないにかかわらず受け入れて、教育・保育を一体的に行う機能)、地域における子育て支援を行う機能 (すべての子育て家庭を対象に、子育て不安に対応した相談活動や、親子の集いの場の提供などを行う機能) を備え、都道府県知事から認定こども園の認定を受けた幼稚園、保育所等のことです。

問 7 お子さんの子育てに影響すると思われる環境は何ですか。 (いくつでも)

1. 家庭
2. 地域
3. 幼稚園
4. 保育園
5. 認定こども園
6. その他 ()

子育てに関する周囲のサポートや相談相手についてうかがいます

問8 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる
 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる
 5. いずれもない

→ 問8-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

1. 祖父母等の親族に身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 2. 祖父母等の親族に身体的負担が大きく心配である
 3. 祖父母等の親族に時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ()

→ 問8-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

1. 友人・知人に身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
 2. 友人・知人に身体的負担が大きく心配である
 3. 友人・知人に時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
 4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
 5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
 6. その他 ()

問9 あなたは子育てに関して孤立感を感じることはありますか。

1. ある 2. とときどきある 3. あまりない 4. ない

問10 お子さんの子育て（教育を含む）をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所はありますか。

1. いる／ある 2. いない／ない

→ 問10-1 お子さんの子育て（教育を含む）に関して、気軽に相談できる先は誰（どこ）ですか。(いくつでも)

1. 祖父母等の親族 7. 保育園
 2. 友人や知人 8. 幼稚園
 3. 近所の人 9. 設定こども園
 4. 子育て支援センター 10. 民生委員・児童委員
 5. 保健センター 11. かかりつけの医師
 6. 子育て世代包括支援センター 12. 役場の子育て関連担当窓口
 13. その他 ()

3

問11 子育て（教育を含む）をする上で、周囲（身近な人、行政担当者など）から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(いくつでも) また、具体的なご意見がありましたら、お書きください。

1. 子どもを遊ばせる場や機会の提供 6. 子どもの病気や障がいについての相談
 2. 親のリフレッシュの場や機会の提供 7. 子育てについての講座
 3. 子育て中の親同士の仲間づくり 8. 父親向けの育児講座
 4. 親の不安や悩みの相談 9. 行政による子育て情報提供
 5. 子どもの発達や幼児教育のプログラムの提供 10. その他 ()

【具体的なご意見がありましたらご自由にお書きください】

地域の子育て支援事業の利用状況、満足度についてうかがいます

問12 お子さんは、現在、子育て支援センター「すくすく」(※)を利用していますか。利用しているに○をつけた方は、おおよその利用回数(頻度)もご記入ください。

1. 利用している (1週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度)
 2. 利用していない (理由:)

→ 問12-1 子育て支援センター「すくすく」の満足度はいかがですか。

1. 満足 2. どちらかといえば満足 3. 普通 4. どちらかといえば不満 5. 不満

問13 子育て支援センター「すくすく」について、今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いますか。

1. 利用していないが、今後利用したい (週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度)
 2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい (週当たり__回 もしくは 1か月当たり__回程度) さらに 1か月当たり__回程度)
 3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいとは思わない (理由:)

※子育て支援センター「すくすく」とは、山吹保育園内で実施している子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点事業です。

4

問14 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものはなんですか。①～⑪のそれぞれにお答えください。

	認知度 知っている	利用経験 利用したこと がある	利用意向 今後利用したい
① 妊婦タクシー利用料金助成事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
② ママババ教室	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
③ 新生児(乳児)訪問事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
④ 育児相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑤ 交流保育・園庭開放	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑥ 図書館でのおはなし会	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑦ 教育相談	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑧ 町発行の「子育て支援のご案内」 緊急サポートセンター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑨ ファミリー・サポート・センター、 緊急サポートセンター	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑩ チャイルドシート購入費助成事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ
⑪ ベビーベッド無料貸出事業	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ	1.はい 2.いいえ

→ 問14-1 その際の満足度はいかがですか。

	満足	どちらかとい えば満足	かつう	どちらかとい えば不満	不満
① 妊婦タクシー利用料金助成事業	1	2	3	4	5
② ママババ教室	1	2	3	4	5
③ 新生児(乳児)訪問事業	1	2	3	4	5
④ 育児相談	1	2	3	4	5
⑤ 交流保育・園庭開放	1	2	3	4	5
⑥ 図書館でのおはなし会	1	2	3	4	5
⑦ 教育相談	1	2	3	4	5
⑧ 町発行の「子育て支援のご案内」 緊急サポートセンター	1	2	3	4	5
⑨ ファミリー・サポート・センター、 緊急サポートセンター	1	2	3	4	5
⑩ チャイルドシート購入費助成事業	1	2	3	4	5
⑪ ベビーベッド無料貸出事業	1	2	3	4	5

※ファミリー・サポート・センターとは、保育園への送迎や児童保護終了後に一時的に子どもを預かる(ファミリーサポート)、病児・病後児の預かりなど急を要する一時的に子どもを預かる(緊急サポート)事業です。

母親の就労状況についてうかがいます

【父子家庭の場合は記入不要です】

問15 母親の就労状況は次のどれですか。

1. 就労している(育児・介護休業中でない)

2. 育児・介護休業中である

3. 以前は就労していたが、現在は就労していない

4. これまで就労したことがない

→ 問15-1 あなたの就労形態は、フルタイム(週5日・1日8時間程度)ですか、パート・アルバイトですか。

1. フルタイム

2. パート・アルバイト等

→ フルタイムへの転換希望は

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. このままパート・アルバイトを続けたい

4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

→ 問15-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」はどれくらいですか。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり____日 1日当たり____時間

→ 問15-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(24時間制で)

家を出る時刻____時 帰宅時刻____時

→ 問15-4 問15で「3」、「4」(現在は就労していない)に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

2. 1年より先 → (一番下の子どもが____歳になったところに就労したい)

3. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

→ 問15-4-1 希望する就労形態は何ですか。

1. フルタイム(週5日程度・1日8時間程度の就労)

2. パートタイム、アルバイト等 → (週当たり____日 1日当たり____時間)

幼稚園・保育園等の平日の定期的な利用状況についてうかがいます

※ここである「定期的な利用」とは、月単位で定期的に利用していることを指します。
問17 お子さんは現在、平日に次の場所などを「定期的に」利用されていますか。(いくつでも)
※それぞれの説明は、このページの下部の表をご覧ください。

- | | |
|------------------------|---------------------|
| 1. 幼稚園 (通常の時間) | 7. 事業所内保育施設 |
| 2. 幼稚園の預かり保育 | 8. 自治体の認証・認定保育施設 |
| 3. 認可保育所 | 9. その他の認可外の保育施設 |
| 4. 認定こども園 | 10. 居宅訪問型保育 |
| 5. 小規模な保育施設 | 11. ファミリー・サポート・センター |
| 6. 家庭的保育 | 12. その他 () |
| 13. 利用していない → 問 17-4 に | |

→ 問17-1 現在、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。

父親の就労状況についてうかがいます

【母子家庭の場合は記入不要です】
問16 父親の就労状況は次のどれですか。

- | |
|--------------------------|
| 1. 就労している (育児・介護休業中でない) |
| 2. 育児・介護休業中である |
| 3. 以前は就労していたが、現在は就労していない |
| 4. これまで就労したことがない |

→ 問16-1 あなたの就労形態は、フルタイム (週5日・1日8時間程度) ですか、パート・アルバイトですか。

- | |
|--------------------------------|
| 1. フルタイム |
| 2. パート・アルバイト等 |
| → フルタイムへの転換希望は |
| 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある |
| 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない |
| 3. このままパート・アルバイトを続けたい |
| 4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい |

→ 問16-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」はどれくらいですか。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり ____ 日 1 日当たり ____ 時間

→ 問16-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(24時間制で)

家を出る時刻 ____ 時 帰宅時刻 ____ 時

→ 問16-4 問16で「3」、「4」(現在は就労していない) に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

- | |
|--|
| 1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい |
| 2. 1年より先 → (一番下の子どもが ____ 歳になったときに就労したい) |
| 3. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない) |

→ 問16-4-1 希望する就労形態は何ですか。

- | |
|--|
| 1. フルタイム (週5日程度・1日8時間程度の就労) |
| 2. パートタイム、アルバイト等 → (週当たり ____ 日 1 日当たり ____ 時間) |

(1) 現在

(2) 希望

週当たり_____日
1日当たり_____時間
(_____時～ _____時まで：24時間制で)

週当たり_____日
1日当たり_____時間
(_____時～ _____時まで：24時間制で)

▶問17-2 場所はどこですか。

1. 越生町 2. 他の市町村（ ）
市・町、理由：

問17-3 利用している理由についてうかがいます。(いくつでも)

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育てをしている方が現在就労しているため
3. 子育てをしている方が就労予定のため
4. 子育てをしている方が求職中であるため
5. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため
6. 子育てをしている方に病気や障害があるため
7. 子育てをしている方が学生であるため
8. その他（ ）

【保育サービスの説明】

事業・サービス名	説 明
幼稚園	通常の就園時間の利用をさしています。
幼稚園の預かり保育	通常の就園に加え、就園時間を延長して預かる事業
認可保育所	都道府県等の認可を受けた保育所（定員 20人以上）
認定こども園	幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設（詳細は2ページにあります）
小規模な保育施設	市町村の認可を受けた保育施設（定員 6～19人）
家庭的保育	保育者の家庭等で5人以下の子どもの子を保育する事業
事業所内保育施設	企業が主に従業員用に運営する施設
自治体の認証・認定保育施設	認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設
居宅訪問型保育	ベビーシッターのような保育者が子どもを家庭で保育する事業
ファミリー・サポート・センター	保育園への送迎や、学童保育終了後などに一時的に子どもを預かる事業

問17-4 問17で「13. 利用していない」に○をつけた方にかかっています。
定期的に平日の幼稚園・保育園等を利用していないのはなぜですか。(いくつでも)

1. 子どもがまだ小さいため
2. 利用する必要がない(母親が父親が就労していない等)
3. 祖父母や親戚の人がみている
4. 近所の人や父母の友人・知人がみている
5. 利用したいが、幼稚園・保育園等に空きがない
6. 利用したいが、経済的な理由で利用できない
7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件合わない
8. 利用したいが、質や場所などが納得できない
9. その他（ ）

▶問17-4-1 子どもが何歳になったら利用しようと考えていますか。

1. 0歳（ か月くらいから） 4. 3歳（年少のクラス）
2. 1歳 5. 4歳（年中のクラス）
3. 2歳 6. 5歳（年長のクラス）

3歳児未満のお子さんのいる方についてうかがいます

問18 3歳児未満のお子さんのある保護者（問2で4～7を選ばれた方）にかかっています。
国が検討している「こども誰でも通園制度※」が創設された場合、どのように利用したいと思いますか。

1. 定期的に利用したい（週1回などで決まった期間での利用）
2. 定期以外で利用したい（保護者の用事があるとき、リフレッシュなど）
3. 特に利用したいとは思わない

※「こども誰でも通園制度」とは、ふだん保育園や幼稚園を利用していない0歳6か月から満3歳の未入园児を、月10時間までの利用可能枠の中で、就業要件に関わらず、保育所等で定期的に通園し得る制度です。なお、利用には一定の料金が発生する場合があります。

▶問18-1 お子さんの生年月と利用開始を希望するお子さんの年齢にお答えください

お子さんの生年月：西暦 年 月
利用開始を希望する年齢： 歳 か月

▶問18-2 利用したい頻度や時間についてお答えください

週 回、1回あたり 時間、 時から 時まで

9

10

すべての方に、今後の利用意向についてうかがいます。

問19 すべての方に、今後の利用意向についてうかがいます。
現在、利用している、利用していないにかかわらず、お子さんが平日、「定期的に」利用したい
と考えるものをお答えください (いくつでも)。
※それぞれの説明は、8 ページ下部の表をご覧ください。
※なお、これらの利用には一定の料金がかかります。

- | | |
|----------------|---------------------|
| 1. 幼稚園 (通常の時間) | 7. 事業所内保育施設 |
| 2. 幼稚園の預かり保育 | 8. 自治体の認証・認定保育施設 |
| 3. 認可保育所 | 9. その他の認可外の保育施設 |
| 4. 認定こども園 | 10. 居宅訪問型保育 |
| 5. 小規模な保育施設 | 11. ファミリー・サポート・センター |
| 6. 家庭的保育 | 12. その他 () |
| 13. 特になし | |

→ 問19-1 どこで利用したいですか。

- | | | |
|--------|--------------|----------|
| 1. 越生町 | 2. 他の市町村 () | 市・町・理由 : |
|--------|--------------|----------|

→ 問19-2 利用したい理由は何ですか。 (いくつでも)

- | |
|-------------------------------|
| 1. 子どもの教育や発達のため |
| 2. 子育てをしている方が現在就労しているため |
| 3. 子育てをしている方が現在求職中であるため |
| 4. 子育てをしている方がいずれ就労したいと考えているため |
| 5. 子育てをしている方が家族・親族などを介護しているため |
| 6. 子育てをしている方に病気や障害があるため |
| 7. 子育てをしている方が学生であるため |
| 8. その他 () |

問19-3 問19で「1. 幼稚園 (通常の時間)」または「2. 幼稚園の預かり保育」に○をつけ、かつ3
から12にも○をつけた方にうかがいます。特に幼稚園 (幼稚園の預かり保育をあわせて利用す
る場合を含む) の利用を強く希望しますか。

- | | | |
|-------|--------|------------------|
| 1. はい | 2. いいえ | 3. わからない (理由 :) |
|-------|--------|------------------|

幼稚園・保育園等の土曜・休日や長期休暇中の利用希望についてうかがいます

問20 お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、幼稚園や保育園などを「定期的に」利用したいと
思いますか (一時的な利用は除きます)。なお、利用には一定の料金がかかります。

(1) 土曜日

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| 1. ほぼ毎週利用したい | ⇒ 利用したい時間帯
____ 時から ____ 時まで |
| 2. 月に1～2回は利用したい | |
| 3. 利用する必要はない | |

(2) 日曜日・祝日

- | | |
|-----------------|---------------------------------|
| 1. ほぼ毎週利用したい | ⇒ 利用したい時間帯
____ 時から ____ 時まで |
| 2. 月に1～2回は利用したい | |
| 3. 利用する必要はない | |

→ 問20-1 毎週ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。 (いくつでも)

- | |
|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため |
| 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要のため |
| 4. リフレッシュのため |
| 5. その他 () |

問21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。

お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中にも幼稚園もしくは保育園などを利
用したいと思いますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。な
お、利用には一定の料金がかかります。

- | | |
|---------------------|---------------------------------|
| 1. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい | ⇒ 利用したい時間帯
____ 時から ____ 時まで |
| 2. 休みの期間中、週に数日利用したい | |
| 3. 利用する必要はない | |

→ 問21-1 毎日ではなく、たまに利用したいのはなぜですか。 (いくつでも)

- | |
|--------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため |
| 2. 用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要のため |
| 4. リフレッシュのため |
| 5. その他 () |

平日の幼稚園・保育園等を利用する方に、病気の際の対応についてうかがいます

平日の幼稚園や保育園等を定期的に利用している方(問17で1～12に○をつけた方)にうかがいます。

問22 この1年間に、お子さんが病気やケガで幼稚園や保育園などの通常の利用ができなかったことはありますか。この1年間に何日か休んだ日数もご記入ください。
(半日程度の対応の場合も1日とカウントしてください。)

- | | |
|------------------------------|-------------|
| 1. 父親が休んだ |年間〔 日〕 |
| 2. 母親が休んだ |年間〔 日〕 |
| 3. (同居者を含む) 親族・知人に子どもをみてもらった |年間〔 日〕 |
| 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた |年間〔 日〕 |
| 5. 病児・病後児の保育サービスを利用した |年間〔 日〕 |
| 6. ベビーシッターを利用した |年間〔 日〕 |
| 7. ファミリー・サポート・センターを利用した |年間〔 日〕 |
| 8. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた |年間〔 日〕 |
| 9. その他() |年間〔 日〕 |
| 10. なかった |年間〔 日〕 |

▶ 次ページの問22-2へ

問22-1 その際、「できれば病児・病後児のための保育サービスを利用したい」と思われましたか。なお、病児・病後児のための保育サービスの利用には一定の利用料がかかります。所定の手続きが必要となります。

- | | |
|----------------|----------------------|
| 1. 利用したい | ⇒この1年間に父母が休んだ日数のうち 日 |
| 2. 利用したいとは思わない | |

問22-1-1 上記の目的で子どもを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。(いくつかでも)

- | |
|--|
| 1. 幼稚園や保育園に併設した施設での保育 |
| 2. 小児科の医療機関に併設した施設での保育 |
| 3. 地域住民等による身近な場所での保育(例：ファミリー・サポート・センター等) |
| 4. その他() |

問22-1-2 「利用したいと思わない」と答えた理由は何ですか。(いくつかでも)

- | |
|----------------------------|
| 1. 子どもを他人にみてもらうのは不安 |
| 2. サービスの質に不安がある |
| 3. 利便性がよくない(立地や時間・料金・日数など) |
| 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない |
| 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他() |

問22対応方法で「3」～「9」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問22-2 父母のいずれかが休んでお子さんをみるのではなく、他の方法で対処した理由は何ですか。(いくつかでも)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれないから |
| 2. 自営業なので休めないから |
| 3. 休暇日数が足りないで休めなかったから |
| 4. その他() |
| 5. そもそも仕事を休もうとは考えなかった(特に心配はなかったなど) |

問22-2-1 「できることなら父母のいずれかが仕事を休んでお子さんをみたかった」と思いつつ、他の方法で対処した日数は、この1年間に何日くらいありましたか。

(日)

一時預かり等の不規則な利用についてうかがいます

問23 お子さんについて、病気以外の私用や親の通院、不規則の就労等の目的で「不定期に」利用しているものはありますか(いくつかでも)。ある場合は、1年間のおおよその利用日数もご記入ください。

- | | |
|--|-------------|
| 1. 保育園・認定こども園の一時預かり
(私用も含め理由を問わずに保育園・認定こども園で一時的に子どもを保育する事業) |年間〔 日〕 |
| 2. 幼稚園の預かり保育
(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期に利用する場合のみ) |年間〔 日〕 |
| 3. ファミリー・サポート・センター
(保育園への送迎や学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業) |年間〔 日〕 |
| 4. 夜間看護等事業；トワイライトステイ
(児童養護施設・乳児院等で休日・夜間、子どもを預かり、生活指導、食事の提供等を行う事業) |年間〔 日〕 |
| 5. ベビーシッター 年間〔 日〕 | |
| 6. その他() |年間〔 日〕 |
| 7. 利用していない | |

問23-1 現在利用していない理由は何ですか。(いくつかでも)

- | |
|-----------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない |
| 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. サービスの質に不安がある |
| 4. 利便性がよくない(立地や利用可能時間・日数など) |
| 5. 利用料がかかる・高い |
| 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかどうかわからない |
| 8. 事業の利用方法がわからない(手続きなど) |
| 9. その他() |

問24 お子さんについて、次のような目的で一時的かりサービスを利用する必要があると思いますか
(いくつでも)。ある場合は、目的別の年間の日数と合計の日数をご記入ください。

1. 私用 (買物、子どもや親の習い事等)	年間 (日)
2. リフレッシュ目的	年間 (日)
3. 冠婚葬祭	年間 (日)
4. 兄弟の学校行事	年間 (日)
5. 子どもや親の通院等	年間 (日)
6. 不定期の就労	年間 (日)
7. その他 ()	年間 (日)
8. 利用する必要はない	

問24-1 お子さんを預ける場合、どのような形態が望ましいと思われますか。(いくつでも)

1. 幼稚園・保育園等での保育
2. 家庭保育室など小規模な施設での保育
3. 地域住民等による身近な場所での保育 (例：ファミリー・サポート・センター等)
4. その他 ()

問25 宛名のお子さんについて、保護者の用事 (冠婚葬祭、保護者・家族の育児疲れや育児不安、病氣など) により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。
短期入所生活援助事業 (ショートステイ) (児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業) の利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください (利用したい泊数の合計と、目的別の内訳の泊数をご記入ください)。
※なお、事業の利用に当たっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい	年間合計 (泊)
ア. 冠婚葬祭で	年間 (泊)
イ. 保護者や家族の疲れで	年間 (泊)
ウ. 保護者や家族の病気で	年間 (泊)
エ. その他の理由 () で	年間 (泊)
2. 理由する必要はない	

※短期入所生活援助事業 (ショートステイ) とは、児童養護施設等で一定期間子どもを保護する事業のことです。

3 歳以上である方に、
小学校入学後の放課後の過ごし方についてうかがいます

⇒ 3 歳未満の方は、問30へ
問26 お子さんについて、小学校低学年 (1 ～ 3 年生) のうちは、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。

1. 自宅	週 (日)
2. 祖父母宅	週 (日)
3. 友人・知人宅	週 (日)
4. 習い事	週 (日)
5. 学童保育室 ※	週 (日) 下校時から _____ 時まで (24 時間制で)
6. ファミリー・サポート・センター	週 (日)
7. その他 ()	週 (日)

※学童保育室とは、保護者が就労等により児童の帰宅時不仕度となってしまう家庭の児童が入室し、支援員とともに過ごす場です。なお、利用には一定の料金がかかります。
※ファミリー・サポートとは、保育園への送迎や、学童保育室終了後に一時的に子どもを預かる事業です。なお、利用には一定の料金がかかります。

問27 お子さんについて、小学校高学年 (4 ～ 6 年生) になったら、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。
当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。
※先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週 (日)
2. 祖父母宅	週 (日)
3. 友人・知人宅	週 (日)
4. 習い事	週 (日)
5. 学童保育室	週 (日) 下校時から _____ 時まで (24 時間制で)
6. ファミリー・サポート・センター	週 (日)
7. その他 ()	週 (日)

問28 問26または問27で「5. 学童保育室」に○をつけた方にうかがいます。
お子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育室の利用希望はありますか (利用には一定の料金がかかります)。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 低学年 (1 ～ 3 年生) の間は利用したい	⇔ 利用したい時間帯
2. 高学年 (4 ～ 6 年生) になっても利用したい	_____ 時から _____ 時まで
3. 利用する必要はない	

(2) 日曜・祝日

1. 低学年 (1 ～ 3 年生) の間は利用したい	⇔ 利用したい時間帯
2. 高学年 (4 ～ 6 年生) になっても利用したい	_____ 時から _____ 時まで
3. 利用する必要はない	

問29 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか
(利用には一定の料金がかかります)。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

1. 低学年 (1～3年生) の間は利用したい	⇔	利用したい時間帯
2. 高学年 (4～6年生) になっても利用したい		_____時から_____時まで
3. 利用する必要はない		

仕事と生活の調和 (ワーク・ライフ・バランス) についてうかがいます

問30 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事 (育児)・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「現実」と「希望」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけてください。

(1) 現実	(2) 希望
1. 仕事時間を優先 2. 家事 (育児) 時間を優先 3. プライベートを優先 4. その他 ()	1. 仕事時間を優先 2. 家事 (育児) 時間を優先 3. プライベートを優先 4. その他 ()

問31 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持てて健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス) が大切であるとされています。
あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようなお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。

①母親	②父親
1. 満足している 2. どちらかといえば満足 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば不満 5. 大いに不満である	1. 満足している 2. どちらかといえば満足 3. どちらともいえない 4. どちらかといえば不満 5. 大いに不満である

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度などについてうかがいます

問32 あなたは、育児休業に関して、次のような仕組みがあることを知っていましたか。

	知っている
(1) 育児休業給付	子どもが原則1歳になるまで育児休業給付が支給されます。(理由により2歳まで延長可能)
(2) 保険料免除	子どもが満3歳になるまでの育児休業等の期間について、健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になります。

問33 お子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。
母親、父親それぞれについてお答えください。

①母親 (いずれかに○)	②父親 (いずれかに○)
1. 働いていなかった 2. 現在も育児休業中 3. 育児休業を取得後、職場に復帰した 4. 育児休業を取得中に離職した 5. 取得しなかった ⇒ 取得しなかった理由(下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)	1. 働いていなかった 2. 現在も育児休業中 3. 育児休業を取得後、職場に復帰した 4. 育児休業を取得中に離職した 5. 取得しなかった ⇒ 取得しなかった理由(下から番号を選んでご記入ください) (いくつでも)
1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が多かった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰しなかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所 (園) などと預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できなかった 15. その他 ()	1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が多かった 3. (産休後に) 仕事に早く復帰しなかった 4. 仕事に戻るのが難しそうだった 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所 (園) などと預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった (就業規則に定めなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇 (産前6週間、産後8週間) を取得できなかった 15. その他 ()

問33-1 問33で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。
お子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、お子さんが1歳になったときに利用できる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。

①母親	②父親
1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい	1. 1歳になるまで育児休業を取得したい 2. 1歳になる前に復帰したい

問33で「3. 育児休業を取得後、職場に復帰した」と回答した方で、お子さんが保育園を利用した方がいます。

問33-2 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。

※年度初めの認可保育所への入所を希望しながら1月～2月頃復帰し、一時的に認可外保育所に入所した場合は、「1」を選択してください。また、年度初めの入所を希望して復帰はしたものの、希望する保育所には入所できなかった場合も「1」を選択してください。

①母親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

②父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった
2. それ以外だった

問33-3 育児休業からは、希望する期間に職場復帰できましたか。実際と希望の復帰時期もそれぞれご自身がご記入ください。

①母親

1. 希望通り復帰できた
2. 希望よりも早く復帰した
3. 希望よりも遅く復帰した

②父親

1. 希望通り復帰できた
2. 希望よりも早く復帰した
3. 希望よりも遅く復帰した

■復帰時のお子さんの年齢は

実際の復帰時期 希望 歳 月 歳 月

■復帰時のお子さんの年齢は

実際の復帰時期 希望 歳 月 歳 月

問33-4 実際の復帰と希望が異なる方に、希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

→ (1) 「希望」より早く復帰した理由 (いくつでも)

①母親

1. 希望する保育園に入らなかった
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる
5. その他 ()

②父親

1. 希望する保育園に入るため
2. 配偶者や家族の希望があった
3. 経済的な理由で早く復帰する必要があった
4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせる
5. その他 ()

→ (2) 「希望」より遅く復帰した理由 (いくつでも)

①母親

1. 希望する保育園に入らなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他 ()

②父親

1. 希望する保育園に入らなかった
2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかった
3. 配偶者や家族の希望があった
4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかった
5. 子どもをみてくれる人がいなかった
6. その他 ()

問33-5 お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、利用したいと思いましたが、また、利用したかった場合、希望としてはお子さんが何歳何か月までのときまで取りたいですか。

①母親

1. 利用したかった [歳 か月まで]
2. 利用したいとは思わなかった

②父親

1. 利用したかった [歳 か月まで]
2. 利用したいとは思わなかった

問33-6 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度 (※) を利用しましたか。

※育児・介護休業法により、事業主は、3歳未満の子を養育し、又は要介護状態にある対象家族の介護を行う労働者について、勤務時間の短縮等の措置を講じなければならないとされています。

①母親

1. 利用した
2. 利用したが、利用しなかった (利用できなかった)
3. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)

→ ①-1 母親が短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) のはなぜですか。 (いくつでも)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった

2. 仕事が多かった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できなかったことを知らなかった
10. その他 ()

②父親

1. 利用した
2. 利用したが、利用しなかった (利用できなかった)
3. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった)

→ ②-1 父親が短時間勤務制度を利用しなかった (利用できなかった) のはなぜですか。 (いくつでも)

1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった

2. 仕事が多かった
3. 短時間勤務にすると給与が減額される
4. 短時間勤務にすると保育園の入所申請の優先順位が下がる
5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した
6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえらるなど、子どもをみてくれる人がいた
7. 子育てや家事に専念するため退職した
8. 職場に短時間勤務制度がなかった (就業規則に定めがなかった)
9. 短時間勤務制度を利用できなかったことを知らなかった
10. その他 ()

子育て環境や支援全般についてうかがいます

問34 今後、子ども・子育て支援で充実を希望することは何ですか。あてはまる番号を5つまで選んで○をつけてください。

1. 幼児期の教育・保育の充実	8. 身近な公園の充実
2. 情報提供・相談体制の充実	9. 子育てを支援する地域づくりの推進
3. 経済的支援の充実	10. 障がいのある子どもへの支援の充実
4. 子どもの居場所づくり（子ども食堂など）	11. ひとり親家庭等の支援の充実
5. 妊産婦への支援の充実（産後ケアなど）	12. 仕事と家庭の両立支援の推進
6. 子どもの貧困対策の推進	13. その他（ ）
7. 親子で参加できるイベントの充実	14. 特にない

問35 越生町全体の子育て環境や子育て支援への満足度はいかがですか。

1. 満足	2. どちらかといえば満足	3. 普通	4. どちらかといえば不満	5. 不満
-------	---------------	-------	---------------	-------

最後になりますが、越生町の子育て支援（保育園、幼稚園、幼椎園、学童保育室、学校なども含む）に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。記載いただいた内容については、秘密が守られます。



越生町のマスコット「うめりん」

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございます。
ご記入が済みましたら提出用封筒に入れ、**2月15日（木）**
までに提出してください。お名前などを書く必要はありません。

お子さんとご家族の状況についてうかがいます

問1 お子さんの小学校は次のどれですか。

1. 越生小学校

2. 梅園小学校

3. その他

問2 お子さんの学年は次のどれですか。

1. 1年生

2. 2年生

3. 3年生

4. 4年生

問3 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。

1. 母親

2. 父親

3. その他 ()

▶ 問3-1 この調査票にご回答いただいている方の配偶者についてお答えください。

1. 配偶者がいる

2. 配偶者はいない

問4 お子さんのさようだいは何人いらっしゃいますか。アンケートの対象のお子さんを含めた人数をご記入ください。

さようだいの数

人

問5 お子さんの子育てを主にやっているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号1つに○をつけてください。

1. 父母ともに

2. 主に母親

3. 主に父親

4. 主に祖父母

5. その他 ()

子育て支援に関するアンケートの
ご協力について（お願い）

小学生のお子様の保護者様

日頃から、町政にご協力いただきありがとうございます。
越生町では、教育・保育・子育て支援の充実のため、令和6年度に「第3期越生町子ども・子育て支援事業計画」を作成する予定となっています。
計画の作成にあたり、皆さまの子育てサービスの利用状況や利用希望をお伺いするため、アンケート調査を実施することとなりました。
質問数が多く、回答の際にはお手数をおかけしますが、なにとぞ趣旨をご理解いただき、ご協力くださるようお願いいたします。

令和6年2月

越生町長 新井 康之

《ご記入にあたってのお願い》

1 調査の対象者
小学1年生から4年生のお子さんのいる全世帯を対象に、ご協力をお願いします。

2 調査の方法
(1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。
(2) ご記入が済みましたら、提出用封筒に入れ、**2月15日（木）**までに提出してください。提出方法は、提出用封筒に記載のとおりです。

3 プライバシーの保護について
この調査は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご記入ください。

4 問い合わせ先
越生町役場 子育て支援課 子ども担当
電話 049-292-3121（内線161・162）

2

1

205

子育てに関する周囲のサポートや相談相手についてうかがいます

問6 日頃、お子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる

2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる

3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる

4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる

5. いずれもない

問6-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

1. 祖父母等の親族の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である

3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他 ()

問6-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。(いくつでも)

1. 友人・知人の身体的・精神的な負担や時間的制約を心配することなく、安心して子どもをみてもらえる

2. 友人・知人に身体的負担が大きく心配である

3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である

4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい

5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある

6. その他 ()

問7 あなたは子育てに関して孤立感を感じることはありませんか。

1. ある

2. ときどきある

3. あまりない

4. ない

問8 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいいますか。また、相談できる場所はありますか。

1. いる/ある

2. いない/ない

問8-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(いくつでも)

1. 祖父母等の親族

2. 友人や知人

3. 近所の人

4. 子育て支援センター

5. 保健センター

6. 保健所

7. 学校

8. 民生委員・児童委員

9. かかりつけの医師

10. 役場の子育て関連担当窓口

11. その他 ()

(子育て世代包括支援センター)

問9 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)から、どのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。(いくつでも) また、具体的なご意見がありましたら、お書きください。

1. 子どもを遊ばせる場や機会の提供

2. 親のリフレッシュの場や機会の提供

3. 子育て中の親同士の仲間づくり

4. 親の不安や悩みの相談

5. 子どもの発達や教育のプログラムの提供

6. 子どもの病氣や障がいについての相談

7. 子育てについての育児講座

8. 父親向けの育児講座

9. 行政による子育て情報の提供

10. その他 ()

問9-1 具体的なご意見がありましたらご自由にお書きください

仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)についてうかがいます

問10 あなたの生活の中で、「仕事時間」と「家事(育児)・プライベートの生活時間」の優先度についてうかがいます。「現実」と「希望」それぞれについて回答欄の中から1つ選んで○をつけて下さい。

(1) 現実

1. 仕事時間を優先

2. 家事(育児)時間を優先

3. プライベートを優先

4. その他 ()

(2) 希望

1. 仕事時間を優先

2. 家事(育児)時間を優先

3. プライベートを優先

4. その他 ()

問11 現在、誰もがやりがいや充実感を感じながら働く一方で、個人の時間が持てて健康で豊かな生活ができるよう、「仕事と生活の調和」(ワーク・ライフ・バランス)が大切であるとされています。あなたは、ご自分の生活における「仕事と生活の調和」について、どのようにお考えですか。母親・父親についてそれぞれご自身がお答えください。

①母親

1. 満足している

2. どちらかといえば満足

3. どちらともいえない

4. どちらかといえば不満

5. 大いに不満である

②父親

1. 満足している

2. どちらかといえば満足

3. どちらともいえない

4. どちらかといえば不満

5. 大いに不満である

206

母親の就労状況についてうかがいます

【父子家庭の場合は記入不要です】

問12 母親の就労状況は次のどれですか。

1. 就労している (育児・介護休業中でない)

2. 育児・介護休業中である

3. 以前は就労していたが、現在は就労していない

4. これまで就労したことがない

問12-1 あなたの就労形態は、フルタイム (週5日・1日8時間程度) ですか、パート・アルバイトですか。

1. フルタイム

2. パート・アルバイト等

フルタイムへの転換希望は

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. このままパート・アルバイトを続けたい

4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問12-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」はどれくらいですか。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり

日

1日当たり

時間

問12-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(24時間制で)

家を出る時刻

時

帰宅時刻

時

問12-4 問12で「3」、「4」(現在は就労していない) に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

2. 1年より先 → (一番下の子どもが 歳になったところに就労したい)

3. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

問12-4-1 希望する就労形態は何ですか。

1. フルタイム (週5日程度・1日8時間程度の就労)

2. パートタイム、アルバイト等 → (週当たり 日 1日当たり 時間)

父親の就労状況についてうかがいます

【母子家庭の場合は記入不要です】

問13 父親の就労状況は次のどれですか。

1. 就労している (育児・介護休業中でない)

2. 育児・介護休業中である

3. 以前は就労していたが、現在は就労していない

4. これまで就労したことがない

問13-1 あなたの就労形態は、フルタイム (週5日・1日8時間程度) ですか、パート・アルバイトですか。

1. フルタイム

2. パート・アルバイト等

フルタイムへの転換希望は

1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある

2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない

3. このままパート・アルバイトを続けたい

4. 仕事をやめて子育てや家事に専念したい

問13-2 あなたの平均的な週当たりの「就労日数」、1日当たりの「就労時間 (残業時間を含む)」はどれくらいですか。育児・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

週当たり

日

1日当たり

時間

問13-3 平均的な家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。(24時間制で)

家を出る時刻

時

帰宅時刻

時

問13-4 問13で「3」、「4」(現在は就労していない) に○をつけた方にうかがいます。
就労したいという希望はありますか。

1. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい

2. 1年より先 → (一番下の子どもが 歳になったところに就労したい)

3. 子育てや家事などに専念したい (就労の予定はない)

問13-4-1 希望する就労形態は何ですか。

1. フルタイム (週5日程度・1日8時間程度の就労)

2. パートタイム、アルバイト等 → (週当たり 日 1日当たり 時間)

207

5

6

放課後の過ごし方についてうかがいます

問14 お子さんは、現在、放課後の時間をどのような場所で過ごしていますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、適当な日数もご記入ください。

1. 自宅	週 (日)
2. 祖父母宅	週 (日)
3. 友人・知人宅	週 (日)
4. 習い事	週 (日)
5. 学童保育室 ※	週 (日) 下校時から _____ 時まで (24 時間制で)
6. ファミリー・サポート・センター	※週 (日)
7. その他 ()	週 (日)

※「学童保育室」とは、保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、支援員の下、子どもの生活の場を提供するものです。なお、利用には一定の料金がかかります。
※「ファミリー・サポート・センター」とは、学校への送迎や、学童保育終了後に一時的に子どもを預かる事業のことです。なお、利用には一定の料金がかかります。

問15 お子さんについて、放課後の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、適当な日数もご記入ください。

1. 自宅	週 (日)
2. 祖父母宅	週 (日)
3. 友人・知人宅	週 (日)
4. 習い事	週 (日)
5. 学童保育室	週 (日) 下校時から _____ 時まで (24 時間制で)
6. ファミリー・サポート・センター	週 (日)
7. その他 ()	週 (日)

問15-1 お子さんについて、土曜日や日曜日・祝日の学童保育室の利用希望はありますか (利用には一定の料金がかかります)。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

(1) 土曜日

1. 利用したい (_____ 時から _____ 時まで)	2. 利用希望はない
(2) 日曜日・祝日	
1. 利用したい (_____ 時から _____ 時まで)	2. 利用希望はない

問16 お子さんについて、夏休み・冬休みなど長期休暇期間中の学童保育室の利用希望はありますか (利用には一定の料金がかかります)。また、利用したい時間帯を24時間制でご記入ください。

1. 利用したい (_____ 時から _____ 時まで)	2. 利用希望はない
----------------------------------	------------

子育て支援事業の利用状況、満足度等についてうかがいます

問17 下記の事業で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものは何ですか。①～⑨の事業ごとに○をつけてください。

	認知度		利用経験		利用意向	
	知っている		これまでに利用したことがある		今後利用したい	
① 育児相談	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
② 公民館での体験教室	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
③ 図書館でのおはなし会	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
④ 教育相談	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
⑤ 町発行の「子育て支援のご案内」	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
⑥ ファミリー・サポート・センター、緊急サポートセンター	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
⑦ 学童保育室	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
⑧ ひまわり子ども室	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	
⑨ 子ども大学・越生	1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ		1. はい 2. いいえ	

問17-1 その際の満足度はいかかですか。

	満足	どちらかといえは満足	かつ	どちらかといえは不満	不満
① 育児相談	1	2	3	4	5
② 公民館での体験教室	1	2	3	4	5
③ 図書館でのおはなし会	1	2	3	4	5
④ 教育相談	1	2	3	4	5
⑤ 町発行の「子育て支援のご案内」	1	2	3	4	5
⑥ ファミリー・サポート・センター、緊急サポートセンター	1	2	3	4	5
⑦ 学童保育室	1	2	3	4	5
⑧ ひまわり子ども室	1	2	3	4	5
⑨ 子ども大学・越生	1	2	3	4	5

現在の暮らしについてうかがいます

問18 今後、子ども・子育て支援で充実を希望することは何ですか。あてはまる番号を5つまで選んで○をつけてください。

1. 幼児期の教育・保育の充実

2. 情報提供・相談体制の充実

3. 経済的支援の充実

4. 子どもの居場所づくり（子ども食堂など）

5. 妊産婦への支援の充実（産後ケアなど）

6. 子どもの貧困対策の推進

7. 親子で参加できるイベントの充実

8. 身近な公園の充実

9. 子育てを支援する地域づくりの推進

10. 障がいのある子どもへの支援の充実

11. ひとり親家庭等の支援の充実

12. 仕事と家庭の両立支援の推進

13. その他（ ）

14. 特にない

問19 子どもを対象としたイベント・事業は土曜日・日曜日のどちらが参加しやすいですか。

1. 土曜日

2. 日曜日

問20 越生町全体の子育て環境や子育て支援への満足度はいかがですか。

1. 満足

2. どちらかといえば満足

3. 普通

4. どちらかといえば不満

5. 不満

最後になりますが、越生町の子育て支援（保育園、幼稚園、幼椎園、学童保育室、学校なども含む）に関してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。記載いただいた内容については、秘密が守られます。



越生町のマスコット「うめりん」

お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございます。

ご記入が済みましたら、提出用封筒に入れ、**2月15日（木）**までに提出してください。お名前などを書く必要はありません。

209

越生町子ども生活実態調査ご協力のごお願い

一 小学5・6年生及び中学1・2年生のお子様の保護者様へ

町民の皆様には日頃、町政運営にご理解、ご協力をいただきありがとうございます。

越生町では、皆様より安心して子どもを育てるために必要な取組を検討するにあたり、子どものある家庭の生活状況や子どもの様子、また子育ての悩みや困りごと等の実態を把握するためにアンケート調査を実施することとしました。

このアンケート調査は、小学5年生から中学2年生までの子どもを持つ保護者の方を対象に実施するものです。

アンケート調査では、思ったことをありのままお答えいただき、答えられない所は答えなくてもかまいません。調査は無記名で行い、開封は委託業者で行い、結果は統計的に処理しますので、個人が特定されるようなことはありません。

ご多忙の折、大変恐縮ですが、調査の趣旨にご賛同いただき、ご協力くださるようお願い申し上げます。

令和6年2月

越生町長 新井康之

《ご記入にあたってのお願い》

- 1 調査の対象者
小学5年生、6年生、中学1年生及び2年生のお子さんのいる全世帯を対象に、ご協力をお願いするものです。
- 2 調査の方法
(1) 質問の指示に従って、あてはまる回答の番号に○をつけてください。質問によっては、実際に記入をしていただくものもあります。
(2) ご記入がすみましたら、提出用封筒に入れ、**2月15日(木)**までにそれぞれのクラスに提出してください。
※ お子さんにご記入いただく用紙も同封しておりますので、お子さんにご記入いただき、保護者の方の調査票と一緒に提出してください。
※ 対象学年にきょうだいがいる場合でも、保護者用の調査票はそれぞれに記入し同封してください。
- 3 プライバシーの保護について
この調査は無記名であり、個人が特定されることはありませんので、ありのままをご記入ください。
- 4 問い合わせ先
越生町役場 子育て支援課 子ども担当 電話 049-292-3121 (内線161)

あなたとあなたのご家族のことについてお聞きします

問1 お子さんとあなたとの関係は、次のどれにあたりますか。(1つに○)

1. 母親(継母を含む) 3. 祖父母
2. 父親(継父を含む) 4. その他(具体的に:)

問2 あなたの家族構成は、次のどれにあたりますか。(1つに○)

1. 子どもと両親のみの世帯
2. 母子世帯・父子世帯(母子世帯・父子世帯に祖父母がいる場合及び子どもと祖父母の場合も含む)
3. 三世帯世帯(子ども・父母・祖父母の世帯)
4. その他(具体的に:)

問3 あなたとお子さんを含めた、家族全員の人数は何人ですか。(単身赴任やひとり暮らしのお子さんなど、別居していても生計を一緒にする方はすべて含めます。)(1つに○)

1. 2人 4. 5人 7. 8人
2. 3人 5. 6人 8. 9人
3. 4人 6. 7人 9. 10人以上

問4 家族のうち、お子さん(令和6年4月1日までに18歳に達する方まで)の人数は何人ですか。(1つに○)

1. 1人 2. 2人 3. 3人 4. 4人 5. 5人以上

問5 お子さんと同居し、生計を同一にしている親の婚姻状況を教えてください。(1つに○)

1. 結婚している(再婚や事実婚を含む) 4. 未婚
2. 離婚 5. いない、わからない
3. 死別

問6 前問で「2. 離婚」を選んだ場合、離婚相手と子供の養育費の取り決めをしていますか。また養育費を現在受け取っていますか。(1つに○)

1. 取り決めをしており、養育費を受け取っている
2. 特に取り決めしていないが、養育費を受け取っている
3. 養育費の取り決めをしているが、受け取っていない
4. 養育費の取り決めをしておらず、受け取っていない

問7 お子さんの学年を教えてください。(1つに○)

1. 小学5年生または小学6年生 2. 中学1年生または中学2年生

お子さんのお母さん、お父さんの経歴と仕事についてお聞きします

問8 お子さんの親の最終学歴（卒業した学校）をお答えください。（1つに○）

(1) 母親

1. 中学（中学部）まで
2. 高校（高等部）まで
3. 短大・高専・専門学校（専攻科）まで
4. 大学またはそれ以上
5. いない、わからない

(2) 父親

1. 中学（中学部）まで
2. 高校（高等部）まで
3. 短大・高専・専門学校（専攻科）まで
4. 大学またはそれ以上
5. いない、わからない

問9 お子さんの親の就労状況について、あてはまるものを回答してください。（1つに○）

(1) 母親

1. 正社員・正規職員・会社役員
2. 嘱託・契約社員・派遣職員
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
4. 自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）
5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む）
6. いない、わからない

(2) 父親

1. 正社員・正規職員・会社役員
2. 嘱託・契約社員・派遣職員
3. パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員
4. 自営業（家族従業者、内職、自由業、フリーランスを含む）
5. 働いていない（専業主婦／主夫を含む）
6. いない、わからない

問9-1 「5. 働いていない」最も主な理由を教えてください。（1つに○）

(1) 母親

1. 働きたいが、希望する条件の仕事がない
2. 子育てを優先したい
3. 家族の介護・介助のため
4. 自分の病気や障害のため
5. 通学しているため
6. その他の理由

(2) 父親

1. 働きたいが、希望する条件の仕事がない
2. 子育てを優先したい
3. 家族の介護・介助のため
4. 自分の病気や障害のため
5. 通学しているため
6. その他の理由

子育て・教育に関することについてお聞きします

問10 保護者の方とお子さんの関わり方について、次のようなことどれくらいあてはまりますか。
(①～④についてそれぞれ1つに○)

	あてはまる	あてはまるくらい	どちらかといえはあてはまる	どちらかといえはあてはまらない
① テレビ・ゲーム・インターネット等の視聴時間等のルールを決めている	1	2	3	4
② お子さんに本や新聞を読むように勧めている	1	2	3	4
③ お子さんが小さいころ、絵本の読み聞かせをしていた	1	2	3	4
④ お子さんから、勉強や成績のことについて話をしてくれる	1	2	3	4

問11 あなたは、次のようなことをどの程度していますか。(①、②についてそれぞれ1つに○)

	よく参加している	ときどき参加している	あまり参加していない	全く参加していない
① 授業参観や運動会などの学校行事への参加	1	2	3	4
② PTA活動や保護者会などへの参加	1	2	3	4

問12 自宅や学校以外の場所で、無料で、お子さんが大人や大学生のボランティアなどから教えてもらいながら勉強ができる場所があったら利用したいと思いますか。(1つに○)

1. 利用したい
2. どちらかという利用したい
3. どちらかという利用したくない
4. 利用したくない

問13 調査対象のお子さんは将来、現実的に見てどの段階まで進学すると思いますか。(1つに○)

1. 中学まで
2. 高校まで
3. 短大・高専・専門学校まで
4. 大学またはそれ以上
5. まだわからない

問13-1 その理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. お子さんがそう希望しているから
2. 一般的な進路だと思うから
3. お子さんの学力から考えて
4. 家庭の経済的な状況から考えて
5. その他（ ）
6. 特に理由はない

問14 調査対象のお子さんが高校に進学するにあたり、不安に思っていることは、どんなことですか。
(あてはまるもの3つまでに○)

1. 学力

2. 子どもの進路の適性がわからない

3. 子どもの進路に対する意見の相違

4. 進路に関する情報

5. 学習塾・進学塾の費用

6. 受験や高校生活にかかる費用

7. 通学方法

8. 友達との人間関係

9. 部活動

10. その他 ()

現在の暮らしについてお聞きします

問18 あなたは次に挙げる事柄で頼れる人はいいますか。(1つに○)

(1) 子育てに関する相談

1. いる

2. いない

3. そのことで人に頼らない

4. 職場の人

それは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族

2. 友人・知人

3. 近所の人

4. 職場の人

5. 民生委員・児童委員

6. 相談・支援機関や福祉の人

7. その他 ()

(2) 重要な事柄の相談

1. いる

2. いない

3. そのことで人に頼らない

4. 職場の人

それは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族

2. 友人・知人

3. 近所の人

4. 職場の人

5. 民生委員・児童委員

6. 相談・支援機関や福祉の人

7. その他 ()

(3) いざというときのお金の援助

1. いる

2. いない

3. そのことで人に頼らない

4. 職場の人

それは誰ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親族

2. 友人・知人

3. 近所の人

4. 職場の人

5. 民生委員・児童委員

6. 相談・支援機関や福祉の人

7. その他 ()

問19 あなたは、現在の暮らしの状況をどのように感じていますか。(1つに○)

1. 大変ゆとりがある

2. ゆとりがある

3. ぶつう

4. 苦しい

5. 大変苦しい

問20 昨年1年間(令和5年1月～12月)のご家族の手取り収入(税金や保険料を引いた、実際に手元に入ってくるお金)のおおよその総額を教えてください。(1つに○)

※就労で得た収入のほか、公的な手当(生活保護、児童手当、(特別)児童扶養手当など)や援助による収入なども含めた1年間の手取り収入になります。

1. 収入はない(0円)

2. 1～50万円未満

3. 50～100万円未満

4. 100～175万円未満

5. 175～210万円未満

6. 210～245万円未満

7. 245～275万円未満

8. 275～300万円未満

9. 300～350万円未満

10. 350～400万円未満

11. 400～500万円未満

12. 500～600万円未満

13. 600～700万円未満

14. 700～800万円未満

15. 800～900万円未満

16. 900～1,000万円未満

17. 1,000万円以上

問15 これまでに、お子さんを医療機関に連れていった方がよいと思ったり、実際には連れていかなかったことがありますか。(1つに○)

1. あった

2. なかった

問15-1 医療機関に連れていかなかった理由のうち、最も近いものに○をつけてください。(1つに○)

1. 保険証を持っておらず、医療費の支払いができなかったため

2. 保険証は持っていたが、医療機関の窓口での支払いができなかったため

3. 子ども本人が受診しなかったため

4. 医療機関が遠く、通院が困難だったため

5. 忙しくて医療機関に連れて行く時間がなかったため

6. 最初は受診させようと思ったけれど、様子を見て受診の必要はないと判断したため

7. あなた自身の体調が悪くて行けなかったため

8. その他 ()

お子さんの健康状況についてお聞きします

問16 お子さんは、普段、朝食を食べていますか。この1カ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(1つに○)

1. 毎日食べる

2. 食べる方が多い(週4～6日)

3. 食べない方が多い(週1～3日)

4. ほとんど食べない

問17 子どもたちだけ、あるいは、一人で食事をすることがないような居場所があれば、利用させたいと思いますか。(1つに○)

1. 利用させたい

2. どちらかというと利用させたい

3. どちらかというと利用させたくない

4. 利用させたくない

212

問26 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(1つに○)

	現在利用している	現在利用してないが、以前利用したことがある	利用したことはない
① 就学援助※1	1	2	3
② 生活保護※2	1	2	3
③ 生活困窮者の自立支援相談窓口 (アスポート相談支援センター)	1	2	3
④ 児童扶養手当※3	1	2	3
⑤ 母子家庭等就業・自立支援センター (ハローワーク、福祉事務所など)	1	2	3

問26-1 利用したことはないのはなぜですか。(①～⑤それぞれ1つに○)

	思慮の度から対象外だと	思慮の度から対象外だと	思慮の度から対象外だと	思慮の度から対象外だと	思慮の度から対象外だと
① 就学援助※1	1	2	3	4	5
② 生活保護※2	1	2	3	4	5
③ 生活困窮者の自立支援相談窓口	1	2	3	4	5
④ 児童扶養手当※3	1	2	3	4	5
⑤ 母子家庭等就業・自立支援センター	1	2	3	4	5

※1「就学援助」：経済的理由により子供の就学が困難な場合に、学用品費等を補助する制度。
※2「生活保護」：病気や失業などにより生活費等に困り、他に方法がないときに一定の援助が受けられる制度。
※3「児童扶養手当」：所得が一定水準以下のひとり親世帯の生活支援のための手当。

最後にありますが、越生町の子育て支援に關してご意見、ご要望等がありましたら、ご自由にお書きください。



お忙しい中、調査にご協力いただきありがとうございます。この調査票とお子さんの調査票を提出用封筒に入れ、**2月15日(木)**までに、それぞれのクラスに提出してください。お名前などを書く必要はありません。

越生町のマスコット「うめりん」

問21 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が必要とする食料が買えないことがありましたか。ただし、嗜好品は含みません。(1つに○)

1. よくあった	3. まれにあった
2. ときどきあった	4. まったくなかった

問22 あなたの世帯では、過去1年の間に、お金が必要とする衣服が買えないことがありましたか。ただし、高価な衣服や貴金属・宝飾品は含みません。(1つに○)

1. よくあった	3. まれにあった
2. ときどきあった	4. まったくなかった

問23 あなたの世帯では、過去1年の間に、以下の料金について、経済的な理由で未払いになったことがありましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 電気料金	2. ガス料金	3. 水道料金	4. いずれも未払いになったことはない
---------	---------	---------	---------------------

問24 この1か月のあなたの気持ちの持ちちはどのようでしたか。次の①～⑥について、それぞれ1つに○をつけてください。

	いつも	たいてい	ときどき	少しだけ	まったくない
① 神経過敏に感じた	1	2	3	4	5
② 絶望的だと感じた	1	2	3	4	5
③ そわそわ、落ち着かなく感じた	1	2	3	4	5
④ 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じた	1	2	3	4	5
⑤ 何をしても面倒だと感じた	1	2	3	4	5
⑥ 自分は価値のない人間だと感じた	1	2	3	4	5

問25 あなたは、現在、どのような悩みや不安を感じていますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 経済的なこと	11. 相談相手がいらない
2. 就職先がないこと	12. 自分の健康状態
3. 仕事と子育ての両立が困難	13. 家族の健康状態
4. 子どもをみてもらうところがない	14. 老後の生活設計
5. 家事の仕方がわからない	15. 家族・親戚等との人間関係
6. 住むところに関する問題	16. 近隣・地域との人間関係
7. 子どもの教育(進学)やしつけのこと	17. 勤務先での仕事や人間関係
8. 自分が精神的に不安定	18. その他()
9. 子どもが情緒的に不安定	19. 持たない
10. 親権や財産等の問題	

越生町 子どもの生活についてのアンケート調査①

～この調査は児童生徒のみなさん自身がお答えください～

あなたのことや健康状態についてお聞きます

問1 あなたの性別を教えてください。(○は1つだけ)

1. 男	2. 女	3. その他・答えたくない
------	------	---------------

問2 あなたは、今健康ですか。(○は1つだけ)

1. 健康だと思う	3. あまり健康ではないと思う
2. ぶつう	4. 健康ではない

問3 学校に行く日のすいみん時間を教えてください。(○は1つだけ)

1. 6時間未満	3. 7時間以上8時間未満
2. 6時間以上7時間未満	4. 8時間以上

問4 あなたは、つぎの①から③のことがどれくらいありますか。(それぞれ○は1つだけ)

	よくある	時々ある	まったくない
① 昼間の居眠り	1	2	3
② 疲れやすい	1	2	3
③ 朝、食欲がない	1	2	3

問5 次のものについて、あなたは持っていますか。また、「持っていないので欲しい」、「持っているけれど欲しいくない」と思っていますか。(①～⑪の1つずつに○)

	持っている	持っていないので欲しい	持っていないけれど欲しいくない
① 本 (教科書やマンガ・雑誌はのぞきます)	1	2	3
② マンガや雑誌	1	2	3
③ 自分の使う部屋 (兄弟姉妹と一緒に使う場合もふくみます)	1	2	3
④ インターネットにつながるパソコン (兄弟姉妹と一緒に使う場合もふくみます)	1	2	3
⑤ 携帯電話・スマートフォン	1	2	3
⑥ 勉強机	1	2	3
⑦ スポーツ用品 (バット、グローブ、ボール、ユニフォームなど)	1	2	3
⑧ ほとんどの友達が持っているおもちゃ・ゲーム機	1	2	3
⑨ 自分で選んだ服	1	2	3
⑩ 複数のくつ	1	2	3
⑪ おこづかい	1	2	3

あなたがふだん考えていることについてお聞きます

問6 あなたは、次の①から⑦のことについて、どのように思いますか。(それぞれ○は1つだけ)

	とても思う	少しは思う	思わない
① がんばればよいことがあると思う	1	2	3
② 自分には自信があると思う	1	2	3
③ 家で過ごすのは安心でさと思う	1	2	3
④ 自分は家族に愛されていると思う	1	2	3
⑤ 自分は人のために役立っていると思う	1	2	3
⑥ 不安を感じることがある	1	2	3
⑦ ひとりであることがさびしいと思う	1	2	3

問7 あなたは、どの段階まで進学したいですか。(○は1つだけ)

1. 中学まで	4. 大学またはそれ以上
2. 高校まで	5. まだわからない
3. 短大・専門学校など	

問8 あなたは将来、なりたいたい職業や夢はありますか。(○は1つだけ)

1. ある	2. ない
-------	-------

学校生活や勉強についてお聞きます

問9 学校に行くのは楽しみですか。(○は1つだけ)

1. とてもそう思う	3. あまり思わない
2. そう思う	4. 思わない

問10 あなたは平日に、家でどのくらい勉強していますか。(○は1つだけ)

1. 15分未満	4. 1時間以上2時間未満
2. 15分以上30分未満	5. 2時間以上3時間未満
3. 30分以上1時間未満	6. 3時間以上

問11 あなたは、学校の授業がわからないことがありますか。(○は1つだけ)

1. いつもわかる	4. わからないことが多い
2. だいたいわかる	5. ほとんどわからない
3. 教科によってはわからないことがある	

問12 勉強していてわからないとき、だれに質問をしますか。(○は1つだけ)

1. お父さん	4. 学校の先生	7. その他 ()
2. お母さん	5. 塾の先生	8. だれにも質問しない
3. 兄弟姉妹	6. 友達	

問13 あなたが頑張っていることは何ですか。当てはまるものに○をつけてください。(○はいくつでも)

1. 学校での勉強

2. 部活

3. 部活以外のスポーツや習い事

4. 趣味

5. ほかにがんばっていることがある

6. がんばっていることはない

あなたの食事の状況についてお聞きします

問14 普段、朝食や夕食を食べていますか。最もあてはまる番号を選んでください。(①～③の1つずつに○)

	毎日 食べる	食べる方 が多い (週 4 回～ 6 回)	食べない 方が多い (週 1 回～ 3 回)	ほとんど 食べない
① 朝食	1	2	3	4
② 夕食	1	2	3	4
③ 夏休みや冬休みなどの期間の昼食	1	2	3	4

問15 普段、学校で出される給食をのぞいて、次の食品をどのくらい食べますか。この1ヵ月を振り返って、最もあてはまる番号を選んでください。(①～⑥の1つずつに○)

	毎日 食べる	食べる方 が多い (週 4 回～ 6 回)	食べない 方が多い (週 1 回～ 3 回)	ほとんど 食べない
① 肉・魚・大豆 (豆腐などの加工食品を含む)	1	2	3	4
② 野菜・果物	1	2	3	4
③ 牛乳・乳製品 (ヨーグルトなど)	1	2	3	4
④ お菓子 (食料として)	1	2	3	4
⑤ インスタントラーメンやカップ麺	1	2	3	4
⑥ スーパー・コンビニのおにぎりやお弁当	1	2	3	4

問16 あなたは、主に夕食を誰と食べていますか。(○は1つだけ)

1. 家族全員

2. 親

3. きょうだい

4. その他

5. 一人

問17 家の近くに「こども食堂※」があったら食べに行きますか。(○は1つだけ)

1. 行ってみたい

2. 友達が行くなら行ってみたい

3. 家の人が行くなら行ってみたい

4. 行きたくない

5. 行きたいけど行けない

6. どこにあるかわからない

※「こども食堂」とは、家でおなかを空かせていたり、家の人がいなくて1人で食事を食べている子どもたちに、無料で食事を食べさせてくれる場所です。

すべての方にお聞きします

問18 あなたは今の生活に満足していますか。(○は1つ)

1. 満足

2. どちらかと言えば満足

3. ぶつう

4. どちらかと言えば不満

5. 不満

問19 あなたは、越生町にどのような町になってほしいと思いますか。また、その他大人に望むことがあればご自由に記入してください。この内容は公表されることはありません。

※悩みごとがあるとき、不安な気持ちやつらい気持ちを感^もじて困ったときは、お話ししてみませんか？

越生町役場 子どもの相談室

場所：越生町役場 1 階 子育て支援課内

日時：月曜日～金曜日（祝日、年末年始はお休み）

8：30～17：15

電話：049-292-3121（内線 161）



越生町のマスコット「うめりん」

以上でアンケート終わりです。ご協力ありがとうございました。
※記入した調査票は、保護者の方の調査票と一緒に封筒に入れ、**2月15日(木)**までにそれぞれのクラスに提出してください。

越生町 子どもの生活についてのアンケート調査②
～小学5・6年生・中学1・2年生のみさんへ～

これはアンケート調査です。テストではありませんので、思ったことをありのまま答えてください。答えられないところは、答えなくてもかまいません。

書き終わったら封筒に入れてください。

越生町で行うアンケートですので、家族の方や学校の先生が見ることはありません。

はじめに、あなた自身のことについてお聞きます

問1 あなたの性別は。(○は1つ)

1. 男 2. 女 3. その他・答えたくない

問2 あなたの学校は。(〇は1つ)

1. 越生小学校
2. 梅園小学校
3. 越生中学校

問3 あなたがいっしょに住んでいる人はどなたですか。(○はいくつでも)

1. 母親
2. 父親
3. おばあちゃん
4. おじいちゃん
5. 姉
6. 兄
7. 妹
8. 弟
9. その他 ()

問4 あなたの健康状態を教えてください。(Oは1つ)

1. よい
2. まあよい
3. ふつう
4. あまりよくない
5. よくない

問5 家族の中にあなたがお世話をしている人はいいますか。(○は1つ)

1. いる
2. いない
- 次は問6へ

▶問5-1 だれのお世話をしていますか。(〇はいくつでも)

1. 母親
2. 父親
3. おばあちゃん
4. おじいちゃん
5. 姉や兄
6. 妹や弟
7. その他

▲問5-2 どのようなお世話をしていますか。(〇はいくつでも)

1. 家事（食事の用意や片付け、洗たく、そうじ、買い物など）
2. 身の回りのお世話（洋服の着がえ、おふろやトイレの手伝いなど）
3. 気持ちのケア（元気づける、話を聞くなど）
4. きょうだいの世話（留守番、送り迎えなど）
5. その他（思いつくことすべてを下の枠に記入してください）

問5-3 お世話をしていることで自分の生活にどのような影響えいきょうが出ていますか。
(○はいくつでも)

1. 学校を休むことが多くっている
2. 学校への通勤が多くなっている
3. 習い事ができない
4. 宿題をする時間がない
5. 授業に集中できない
6. 成績が落ちた
7. 友達と遊べない
8. まわりの人と話が合わない
9. お世話について話せる人がいなくて、自分だけだと感じる

すべての人にいまの悩みや相談相手、将来のことについてお聞きします

問6 あなたには、いま、いま、どのような悩みや不安がありますか。(○はいくつでも)

1 母親父親のこと

2 兄弟姉妹のこと

3 友だちのこと

4 勉強のこと

5 部活や習いごとのこと

6 学校のこと

7 自分の将来のこと

8 自分からだのこと

9 家庭のお金のこと

10 家族の世話や家事のこと

11 その他 ()

12 悩みや不安はない

問7 悩みや不安があったとき、気軽に相談できる相手は誰ですか。(○はいくつでも)

1 母親父親

2 おばあちゃん、おじいちゃん

3 兄弟姉妹

4 友だち

5 学校の先生

6 さわやか相談員

7 電話の相談窓口 (よい子の電話教育相談など)

8 習いごとの先生や監督、コーチ

9 ネットで知り合った人

10 その他 ()

11 誰もいない

問8 あなたが、安心して過ごすことのできる居場所はどこですか。(○はいくつでも)

1 家庭

2 学校

3 塾や習いごとなど

4 公民館や図書館、ひまわり子ども室など

5 公園

6 飲食店やコンビニなどのお店

7 オンラインゲームやLINEなどネット上のつながり

8 どこにもない

9 その他 ()

問9 将来、どの段階まで進学したいですか。(○は1つ)

1. 中学まで

2. 高校まで

3. 短大・専門学校など

4. 大学またはそれ以上

5. まだわからない

問10 子どもに対して、大人にどこごろかけてほしいことは何ですか。あてはまる番号を5つまで選び○をつけてください。

1. 話をもっと真剣に聞いてほしい

2. ねほりはほり聞くなど、あれこれ世話をしないでほしい

3. 自分ことは自分で考えて決めさせてほしい

4. きまりや約束ごとを一方的に押しつけないでほしい

5. 約束を守ってほしい

6. 友だちやきょうだいでと比べないでほしい

7. 家族が仲良く、一緒に過ごす時間を増やしてほしい

8. 自分が自由に使える時間を増やしてほしい

9. いじめにあっていたり学校でいやな思いをしないように守ってほしい

10. 社会のルールを守ってほしい

11. 手本を示してほしい

12. その他 ()

13. 満足しているので、望みたいことはない

14. 大人に何を言ってもむだだと思う

問11 子どもの権利(下に説明があります)について特に大切だと思うことは何ですか。あてはまる番号を5つまで選び○をつけてください。

1. 人と違う自分らしさが認められること

2. 自分の考えをいつでも自由に言えること

3. 遊んだり、疲れたときは休むなど自由になる時間を持つこと

4. 障害のある子どもが差別されないで暮らせること

5. 人種や言葉や宗教などの違いで差別されないこと

6. 自分の秘密が守られること

7. 暴力や言葉で傷つけられないこと

8. 子どもが知りたいと思うことが隠されないこと

9. 家族が仲良く一緒に過ごす時間を持つこと

10. 「子どもの権利条約」の内容を知ること

11. 子どもといえども独立した人格の持ち主だと認められること

12. 子どもからの自由な呼びかけでグループをつくり集まれること

13. その他 ()

14. 特になし

※子どもの権利とは？・・・子ども一人一人に当然守られていいこと

※子どもの権利条約とは？・・・世界中の子ども一人一人に当然守られていいことを国連がまとめた法律

問12 いま心配なことや、困っていることがあればご自由に記入してください。
※この内容は、家族の方や学校の先生が見ることはありません。

■上で書いたことについて、おとなの助けが必要ですか。(1つに○)

1. はい (あなたの氏名を記入してください：)
2. いいえ

▶ だれの助けが必要ですか。(1つに○)

1. 担任の先生
2. 担任の先生以外の先生
3. 学校の先生以外のおとな (福祉の専門的な職員)

※悩みごとがあるとき、不安な気持ちやつらい気持ちを感じて困ったときは、お話ししてみてください

越生町役場 子どもの相談室

場所：越生町役場1階 子育て支援課内
日時：月曜日～金曜日（祝日、年末年始は休み）
8:30～17:15
電話：049-292-3121（内線 161）



アンケートはこれで終わります。ご協力ありがとうございました。

越生町のマスコット「うめりん」

越生町こども計画（仮称）策定
ニーズ調査等結果報告書

— 令和 6 年 3 月発行 —

発 行：越生町
編 集：越生町 子育て支援課
〒350-0494 埼玉県入間郡越生町大字越生 900-2
電 話 049（292）3121（代）
ファックス 049（292）6405
メ ー ル kosodate@town.ogose.saitama.jp
